原子力発電所周辺環境放射能測定結果

（平成２９年度　第１四半期）

福 島 県
目次

第1 测定結果の概要 ................................................................. 1
第2 测定項目 ................................................................. 8
第3 测定方法 ................................................................. 14

第4 测定結果
4－1 空間放射線
 4－1－1 空間線量率 .............................................................. 20
 4－1－2 空間積算線量 .......................................................... 21

4－2 環境試料
 4－2－1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能 ................. 22
 4－2－2 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種） .......................... 23
 4－2－3 環境試料中の核種濃度（ベータ線放出核種） .......................... 25
 4－2－4 環境試料中の核種濃度（アルファ線放出核種） ........................ 26

第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表
5－1 空間放射線
 5－1－1 空間線量率 .............................................................. 28
 5－1－2 空間積算線量 .......................................................... 31

5－2 環境試料
 5－2－1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能 ................. 34
 5－2－2 大気浮遊じんの核種濃度 .............................................. 36
 5－2－3 降下物の核種濃度 ..................................................... 44
 5－2－4 環境試料中の核種濃度 ................................................. 45

5－3 比較対照地点
 5－3－1 空間線量率（比較対照地点） ........................................ 48
 5－3－2 大気浮遊じんの核種濃度（比較対照地点） .............................. 49
 5－3－3 大気中水分のトリチウム濃度（比較対照地点） ........................ 50
 5－3－4 降下物の核種濃度（比較対照地点） ................................... 51
 5－3－5 環境試料中の核種濃度（比較対照地点） .................................. 52

5－4 試料採取時の付帯データ集 ............................................... 53

第6 参考資料
6－1 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う
 水海モニタリング結果（公表資料） ........................................... 54

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。

URL  http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html

または,

福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

この報告書は、平成２９年９月７日に開催された「福島県原子力発電所の廃炉に関する
安全監視協議会 環境モニタリング評価部会」において、平成２９年度第１四半期（平成２９年４月～平成２９年６月）の調査結果について検討された内容をとりまとめたものです。
第1測定結果の概要

福島県が平成29年度第1四半期（平成29年4月〜6月）に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりです。東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による影響を受けた空間線量率や環境試料については、一部を除いて事故前の測定値の範囲を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

1 空間放射線
（1）空間線量率については、今期の測定値（月間平均値 0.046〜9.54 μGy/h）は発電所周辺のほとんどの地点で、事故前の測定値の範囲（月間平均値 0.033〜0.054 μGy/h）を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。
（2）空間積算線量（90日換算値）については、今期の測定値（0.16〜25 mGy）は事故前の測定値の範囲（0.10〜0.14 mGy）を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

※ 今期の空間線量率及び空間積算線量の範囲

<table>
<thead>
<tr>
<th>地名</th>
<th>空間線量率</th>
<th>空間積算線量</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>浪江町</td>
<td>0.084〜1.37 μGy/h</td>
<td>0.33〜17 mGy</td>
</tr>
<tr>
<td>太平町</td>
<td>1.34〜9.54 μGy/h</td>
<td>0.44〜25 mGy</td>
</tr>
<tr>
<td>楮葉町</td>
<td>0.070〜0.284 μGy/h</td>
<td>0.22〜0.43 mGy</td>
</tr>
<tr>
<td>双葉町</td>
<td>0.474〜5.32 μGy/h</td>
<td>1.1〜3.2 mGy</td>
</tr>
<tr>
<td>富岡町</td>
<td>0.195〜1.09 μGy/h</td>
<td>0.49〜4.1 mGy</td>
</tr>
<tr>
<td>広野町</td>
<td>0.093〜0.100 μGy/h</td>
<td>0.22〜0.28 mGy</td>
</tr>
</tbody>
</table>
2 環境試料の核種濃度
○ 大気浮遊じん、降下物、陸土、上水、海水、海底土、松葉の7品目の多くの試料からセシウム-134及びセシウム-137が検出され、事故前の測定値の範囲を上回りましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。
なお、上水の一部から放射性セシウムが検出されていますが、摂取基準である10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っています。
○ 大気中水分、上水、海水の試料からトリチウムが検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。
○ 陸土、上水、海水、海底土の多くの試料からストロンチウム-90が検出され、事故前の測定値の範囲を上回った試料がありましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。
○ 陸土、海水、海底土の試料からプルトニウムが検出されましたが、事故前の測定値と同程度でした。

※ 今期の大気浮遊じん及び降下物のセシウム-137の範囲
※ 今期の陸土及び上水のセシウム-137の範囲

浪江町
陸土：1,200 Bq/kg 乾
上水：0.002 Bq/L

双葉町
陸土：38,000 Bq/kg 乾

大熊町
陸土：220,000 Bq/kg 乾

富岡町
陸土：93 Bq/kg 乾
上水：ND

慶栄町
陸土：3,200 Bq/kg 乾
上水：ND

広野町
陸土：1,000 Bq/kg 乾
上水：0.003 Bq/L

※ 今期の海水及び海底土のセシウム-137の範囲

第一（発）北放水口
海水：0.021～0.040 Bq/L
海底土：180 Bq/kg 乾

双葉・前田川沖
海水：0.005～0.011 Bq/L
海底土：72 Bq/kg 乾

第一（発）取水口
海水：0.006～0.15 Bq/L
海底土：360 Bq/kg 乾

第一（発）沖合
海水：0.005～0.037 Bq/L
海底土：150 Bq/kg 乾

第一（発）南放水口
海水：0.006～0.063 Bq/L
海底土：360 Bq/kg 乾

夫沢・熊川沖
海水：0.005～0.014 Bq/L
海底土：48 Bq/kg 乾
事故後の各項目毎のトレンドグラフ

空気線量率（月平均値）

空気積算線量（90日換算値）

大気浮遊じん（全ベータ放射能）

注1：除染による減少
注2：欠測
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月（点線）から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値

降下物（セシウム-137）

・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月（点線）から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。

陸上（セシウム-137）

・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月（点線）から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
注1: 養栄による減少
白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月（点線）から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月（点線）から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。注1：浪江町北越世橋は平成25年度調査未実施
注2：富岡町下郡山は平成27年第4四半期以降試料採取が困難となったため、平成28年第1四半期より富岡町小浜で試料採取を行っている。
### 第2測定項目
平成29年度第1四半期（平成29年4月～平成29年6月）測定分

1 測定項目
    (1) 空間放射線

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>地点数</th>
<th>測定頻度</th>
<th>実施機関</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>空間線量率</td>
<td>39</td>
<td>連続</td>
<td>環境創造センター</td>
</tr>
<tr>
<td>空間積算線量</td>
<td>64</td>
<td>3ヶ月積算</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

(2) 環境試料

<table>
<thead>
<tr>
<th>区分</th>
<th>試料名</th>
<th>地点数</th>
<th>採取頻度</th>
<th>採取回数（今期）</th>
<th>測定試料数（今期）</th>
<th>実施機関</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>全β</td>
<td>γ</td>
</tr>
<tr>
<td>大気</td>
<td>大気浮遊じん</td>
<td>17</td>
<td>毎月</td>
<td>3</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>9</td>
<td>毎月</td>
<td>3</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>16</td>
<td>毎週</td>
<td>13</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>降下物</td>
<td>降下物</td>
<td>10</td>
<td>毎月</td>
<td>3</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>陸土表</td>
<td>土</td>
<td>15</td>
<td>年2回</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>陸水表</td>
<td>水</td>
<td>11</td>
<td>年4回</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>海水</td>
<td>水</td>
<td>6(①)</td>
<td>毎月</td>
<td>3</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2(②)</td>
<td>年4回</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>海底土</td>
<td>海底土</td>
<td>6(①)</td>
<td>年4回</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2(②)</td>
<td>年4回</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>指標植物</td>
<td>松葉</td>
<td>15</td>
<td>年4回</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

*① 東京電力（株）福島第一原子力発電所周辺海域
*② 東京電力（株）福島第二原子力発電所周辺海域

(3) 測定項目（比較対照地点調査）
A 空間放射線

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>地点数</th>
<th>測定頻度</th>
<th>実施機関</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>空間線量率</td>
<td>3</td>
<td>連続</td>
<td>環境創造センター</td>
</tr>
</tbody>
</table>

イ 環境試料

<table>
<thead>
<tr>
<th>区分</th>
<th>試料名</th>
<th>地点数</th>
<th>採取頻度</th>
<th>採取回数（今期）</th>
<th>測定試料数（今期）</th>
<th>実施機関</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>全β</td>
<td>γ</td>
</tr>
<tr>
<td>大気</td>
<td>大気浮遊じん</td>
<td>7</td>
<td>毎月</td>
<td>3</td>
<td>21</td>
<td>2</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>大気中水分</td>
<td>1</td>
<td>毎月</td>
<td>3</td>
<td>3</td>
<td>3</td>
</tr>
<tr>
<td>降下物</td>
<td>降下物</td>
<td>2</td>
<td>毎月</td>
<td>3</td>
<td>6</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>陸土表</td>
<td>土</td>
<td>7</td>
<td>年1回</td>
<td>1</td>
<td>7</td>
<td>7</td>
</tr>
<tr>
<td>陸水表</td>
<td>水</td>
<td>2</td>
<td>年1回</td>
<td>1</td>
<td>2</td>
<td>2</td>
</tr>
<tr>
<td>海水</td>
<td>水</td>
<td>1</td>
<td>年1回</td>
<td>0</td>
<td>0</td>
<td>0</td>
</tr>
<tr>
<td>海底土</td>
<td>海底土</td>
<td>1</td>
<td>年1回</td>
<td>0</td>
<td>0</td>
<td>0</td>
</tr>
<tr>
<td>指標植物</td>
<td>松葉</td>
<td>5</td>
<td>年4回</td>
<td>1</td>
<td>5</td>
<td>5</td>
</tr>
</tbody>
</table>
図2-1 環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）
図2-2 環境放射能等測定地点（広域）
図2-3 環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）
図2-4 環境試料採取地点（広域）
図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）
第3測定方法

<table>
<thead>
<tr>
<th>測定項目</th>
<th>測定装置</th>
<th>測定方法</th>
</tr>
</thead>
</table>
| 空間放出線量率 | モニタリングポスト | 検出器：低線量計 2”φ × 2”NaI(T1)シンチレーション検出器（日立製作所製 ADM-1122型他）
高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離管検出器（日立製作所製 RIC-348型他）
測定位置：地表上約3m、約1m
校正線源：¹⁴C、¹³Cs及び²²⁶Ra |
| 空間線量 | 蛍光ガラス線量計 | 測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線測定法」（平成14年制定）
線量計：蛍光ガラス線量計（AGCテクノグラス製 SC-1型）
測定器：蛍光ガラス線量計測定装置（AGCテクノグラス製 FGD-202型）
測定位置：地表上約1m
校正線源：¹⁴Cs |
| 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能 | ガスモニタ | 測定法：6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定
集じん法：ろ紙ステップ式（吸引量：約90m³/6時間）
使用ろ紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型
検出器：ZnS(Ag)シートとアラルチンシートの貼合せ検出器（日立製作所製 ADC-121他）
採取位置：地表上約3m、約2.3m
校正線源：¹⁴C、¹⁴C |
| 全ベータ放射能 | β線自動測定装置 | 測定法：文部科学省編「全ベータ放射能測定法」（昭和51年改訂）
測定器：低バックグラウンドガスフローカウンタ（日立製作所製 LBC-4202B型）
校正線源：U²³⁵ |
| 核種濃度 | γ線放出核種分析装置 | 測定法：文部科学省編「ケルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」（平成4年改訂）
測定器：ケルマニウム半導体検出器（キャビラ製 GC3018型他）
波高分析器（キャビラ製 LINX DSA MAC型他） |
|  | β線自動測定装置 | 測定法：文部科学省編「トリチウム測定法」（平成14年改訂）
測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置（日立製作所製 LSC-LB7型他）
校正線源：¹³C |
| 放射性ストロンチウム濃度 | β線自動測定装置 | 測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」（平成15年改訂）に定めるイオン交換法
測定器：ローバックグラウンドガスフローカウンタ（日立製作所製 LBC-4202B型）
校正線源：¹⁰Sr |
| アメリシウム、キュリウム及びプルトニウム濃度 | α線放出核種分析装置 | 測定法：文部科学省編「プルトニウム分析法」（平成2年改訂）及び「アメリカン分析法」（平成2年）に定めるイオン交換法
測定器：シンセニオン半導体検出器（ORTEC製 BU-017-450型他）
波高分析器（ORTEC デジタルMCA ソフトウェア）他
校正線源：¹⁰Np、¹¹Am及び¹⁰⁶Cm |
<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>試料名</th>
<th>大気汚染じん</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>採取方法</td>
<td>ハイポリュームエアサンプラーによる連続採取</td>
<td>ハイポリュームエアサンプラーによる連続採取</td>
</tr>
<tr>
<td>採取位置</td>
<td>採取位置:地表上約1m</td>
<td>採取位置:地表上約1m</td>
</tr>
<tr>
<td>採取容器等</td>
<td>ろ紙（GE-100R）</td>
<td>ろ紙（HE-40T）</td>
</tr>
<tr>
<td>役場での前処理</td>
<td>なし</td>
<td>なし</td>
</tr>
<tr>
<td>採取器具のコンタミネーション防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)</td>
<td>地点毎に採取器具を専用としている。</td>
<td>試料毎に分けて採取している。</td>
</tr>
<tr>
<td>前処理</td>
<td>1週間分の集じんろ紙を全量でU8容器に収納する。</td>
<td>1週間分の集じんろ紙の集じん部を打ち抜き室を用いて打ち抜く。U8容器に収納する。</td>
</tr>
<tr>
<td>前処理でのコンタミネーション防止とその確認法</td>
<td>U8容器は、新品を使用しラッピングしている。</td>
<td>加熱分解に用いる鉄器皿は、検体毎に洗浄及び乾燥（60℃）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>準常装置</td>
<td>Ge半導体検出装置</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>測定試料状態</td>
<td>生</td>
<td>灰</td>
</tr>
<tr>
<td>測定容器</td>
<td>U8容器</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>供試料量</td>
<td>約6.550m²</td>
<td>約1.150m²</td>
</tr>
<tr>
<td>測定時間</td>
<td>10,000秒</td>
<td>80,000秒</td>
</tr>
<tr>
<td>測定下限限</td>
<td>約0.01〜0.03MBq/m²</td>
<td>約0.03〜0.04MBq/m²</td>
</tr>
<tr>
<td>測定におけるコンタミネーション防止の確認法</td>
<td>定期的にGe半導体検出装置においてBq測定を行い、汚染のないことを確認している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用線源</td>
<td>Cd-109, Co-57.60, Co-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>関連線源の使用</td>
<td>日本ナチュアブル協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーディビリティを担保している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>線源校正頻度</td>
<td>(年1回)Ge線源や混合線源(U8・マリネル)で換算効率校正と計数効率校正を実施</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>BG測定頻度</td>
<td>月1回 200,000秒</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>備考</td>
<td>平成26年7月:測定開始</td>
<td>平成23年11月:測定開始</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>平成27年7月:測定時間変更 (3,600秒→20,000秒)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>平成28年4月:前処理変更 (生→灰化)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td>試料採取</td>
<td>銘柄</td>
</tr>
<tr>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>採取方法</td>
<td>ダストモニタによる連続採取・採取位置：地上約2m</td>
<td>Ca-134, Ca-137</td>
</tr>
<tr>
<td>採取容器等</td>
<td>ダストモニタによる連続採取・採取位置：地上約2m</td>
<td>Ca-134, Ca-137</td>
</tr>
<tr>
<td>採取量</td>
<td>約2,200m³</td>
<td>Ca-134, Ca-137</td>
</tr>
<tr>
<td>環境での前処理</td>
<td>1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。</td>
<td>Ca-134, Ca-137</td>
</tr>
<tr>
<td>前処理</td>
<td>1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。</td>
<td>Ca-134, Ca-137</td>
</tr>
<tr>
<td>定数</td>
<td>1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。</td>
<td>Ca-134, Ca-137</td>
</tr>
<tr>
<td>準備装置</td>
<td>定期的にGe半導体検出装置においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。</td>
<td>Ca-134, Ca-137</td>
</tr>
<tr>
<td>使用線図</td>
<td>日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線図を使用している。</td>
<td>Ca-134, Ca-137, Mn-54, Y-88</td>
</tr>
<tr>
<td>線図校正精度</td>
<td>1年1回</td>
<td>Ca-134, Ca-137, Mn-54, Y-88</td>
</tr>
<tr>
<td>BG測定精度</td>
<td>200,000秒</td>
<td>20,000秒</td>
</tr>
<tr>
<td>備考</td>
<td>平成28年4月：測定開始</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成24年4月・小型水盤にによる採集開始 | 平成27年4月：比較対照地点の前処理変更（2L分取→2L濃縮） | 平成28年4月：前処理変更（2L分取→2L濃縮→全量高発熱） | 比較対照地点の測定時間変更（21,600秒→80,000秒） |

なお、前処理はすべて1ヶ月分をまとめて行う。
<table>
<thead>
<tr>
<th>項 目</th>
<th>試料採取</th>
<th>隣土</th>
<th>上水</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>採取方法</td>
<td>輻末繊土の表面（厚さ0mmから50mm）から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。</td>
<td>各地点の上水（水道水）を蛇口より容器に採取。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>採取容器等</td>
<td>採土器</td>
<td>ポリタンク</td>
<td>ポリタンク</td>
</tr>
<tr>
<td>採取量</td>
<td>3kg程度</td>
<td>20L</td>
<td>1L</td>
</tr>
<tr>
<td>地域での前処理</td>
<td>なし</td>
<td>なし</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前処理等のコンタミネーション防止（試料採取器具を適切に使用しているか）</td>
<td>採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。 採取容器については、採取地点毎に新分の容器を使用し、試料水にて共流しを実施している。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>方法</td>
<td>一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で24時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにて、十分に混合する。</td>
<td>一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で24時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにて、十分に混合する。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>加熱乾燥法</td>
<td>震災前と変更なし</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>減圧蒸煮法</td>
<td>イオン交換法</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前処理</td>
<td>風分、細分の代表性（高温型試験分の際、試料を分けて測定している場合） 1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。 (インクリメント細分法)</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前処理中のコンタミネーション防止とその確認法</td>
<td>試料毎に前処理器及びふるい法を使用 ・試料毎に前処理器のSUS製ふるいを使用（比較対照地点） ・試料処理後に汚染がないことを確認</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前処理器</td>
<td>上水専用または新分品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>検定装置</td>
<td>Ge半導体検出装置</td>
<td>ローパラグラウンドガスフロー計装置</td>
<td>Ge半導体検出装置</td>
</tr>
<tr>
<td>検定状態</td>
<td>乾土</td>
<td>鉄共沈物</td>
<td>乾固物</td>
</tr>
<tr>
<td>検定結果</td>
<td>U8容器</td>
<td>ステンレス皿（25mm d）</td>
<td>U8容器</td>
</tr>
<tr>
<td>検定試料</td>
<td>約100g</td>
<td>100g</td>
<td>20L</td>
</tr>
<tr>
<td>検定結果</td>
<td>80,000秒</td>
<td>3,600秒</td>
<td>80,000秒</td>
</tr>
<tr>
<td>検定結果</td>
<td>30,000秒</td>
<td>3,600秒</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>検定結果</td>
<td>約0.2～0.5Bq/kg乾土</td>
<td>約0.001～0.002Bq/L</td>
<td>約0.32～0.48Bq/L</td>
</tr>
<tr>
<td>検定結果</td>
<td>約0.00015～0.0004Bq/L</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>検定におけるコンタミネーション防止とその確認法</td>
<td>一定的にGe半導体検出器におけてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用環境</td>
<td>Co-109, Co-57, Co-139, Co-51, Sr-85, Cs-137, Me-54, Y-88</td>
<td>SR-90</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用環境</td>
<td>Co-109, Co-57, Co-139, Co-51, Sr-85, Cs-137, Me-54, Y-88</td>
<td>H-3</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用環境</td>
<td>SR-90</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用環境</td>
<td>日本アイソトープ協会製造のJCSS校正標準炊き付けの標準線源を使用している。これによりトレーサーを担保している。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>校正</td>
<td>日本アイソトープ協会製造のJCSS校正標準炊き付けの標準線源を使用している。これによりトレーサーを担保している。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用環境</td>
<td>鉛源校正順度</td>
<td>(年1回)Co線源や混合線源（U8・マリネ）で繊模数校正正と計数効率校正を実施</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用環境</td>
<td>(年1回)Co線源や混合線源（U8・マリネ）で繊模数校正正と計数効率校正を実施</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用環境</td>
<td>(年1回)Co線源や混合線源（U8・マリネ）で繊模数校正正と計数効率校正を実施</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>備考</td>
<td>平成28年4月：採取方法変更(U8容器→採土器) Co-134, Co-137の前処理変更 (泥土→乾燥固定法)</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>備考</td>
<td>平成28年4月：前処理変更 (土→加熱乾燥法)</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td>試験名</td>
<td>海水</td>
<td>海底土</td>
</tr>
<tr>
<td>---</td>
<td>---</td>
<td>---</td>
<td>---</td>
</tr>
<tr>
<td>試料採取</td>
<td></td>
<td>Ce-134, Ce-137</td>
<td>H-3</td>
</tr>
<tr>
<td>採取方法</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>採取容積等</td>
<td>ポリタンク</td>
<td>ポリタンク</td>
<td>ポリタンク</td>
</tr>
<tr>
<td>採取量</td>
<td>40L</td>
<td>1L</td>
<td>60L</td>
</tr>
<tr>
<td>理論での前処理（酸などの薬品添加を実施しているか）</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>採取器具のコンテナ防止（試料採取器具を適切に使用しているか）</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>採取容器については、採取地点每に新品の容器を使用し、試料水にて共流しを実施している。</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>採取袋は地点毎に新品を使用し、採集は使用後每に洗浄している。</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前処理</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>方法</td>
<td>リンラジウム液アンモイド・二酸化マンガン共沈法</td>
<td>減圧蒸留法</td>
<td>イオン交換法</td>
</tr>
<tr>
<td>分析及試料の保存性（高濃度試料分析の際、対策を講じて測定している場合）</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前処理でのコンテナ防止とその確認法</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>試料採取時間</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>試料採取</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>検査装置</td>
<td>Ge半導体検出装置</td>
<td>ロンピンググランッド液体シングレータ検出装置</td>
<td>ロンピンググランッドガスフローメータ装置</td>
</tr>
<tr>
<td>検査試料状態</td>
<td>リンラジウム液体アンモイド・二酸化マンガン共沈物</td>
<td>液体シングレータ混合物</td>
<td>鉄共沈物</td>
</tr>
<tr>
<td>検査容器</td>
<td>U8容器</td>
<td>100mlテフロンバイアル</td>
<td>ステレンス皿（25mm φ）</td>
</tr>
<tr>
<td>試料量</td>
<td>20L以上</td>
<td>50mL</td>
<td>40L</td>
</tr>
<tr>
<td>検査下限値</td>
<td>約0.001～0.0002ppb/L</td>
<td>約0.02～0.46ppb/L</td>
<td>約0.0007～0.01ppb/L</td>
</tr>
<tr>
<td>検査におけるコンテナの保護とその確認法</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>使用電源</td>
<td>Ca-109, Ca-97.80, Ca-139, Ca-51, Sr-85, Sr-137, Mn-54, Y-88</td>
<td>H-3</td>
<td>Sr-90</td>
</tr>
<tr>
<td>検査電源のUPS電源と連携</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>検査値の許容範囲</td>
<td>（年1回）Co線源や混合線源（U8・マリノリ）で精度検査を定期検査（1年毎）の同一回の検査結果を確認し、精度、検査点、精度基準点検査を1回、精度基準点検査を1回、再検査点検査を1回、精度基準点検査を1回</td>
<td>（年1回）Co線源及び混合線源（U8・マリノリ）で精度検査を定期検査（1年毎）の同一回の検査結果を確認し、精度、検査点検査を1回、精度基準点検査を1回</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>测定頻度</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>原稿</td>
<td>平成28年4月：前処理変更（生込ラジウム液アンモイド・二酸化マンガン共沈法）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td>試料名</td>
<td>松葉</td>
<td>近隣第一種子方解除所から50m範囲 内</td>
</tr>
<tr>
<td>------------</td>
<td>-----------------</td>
<td>------</td>
<td>---------------------------------</td>
</tr>
<tr>
<td>試料採取</td>
<td>採取方法</td>
<td>採取地点付近にある樹木および2年生を採取する。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>採取容器等</td>
<td>ビニール袋</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>採取量</td>
<td>500g程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>現場での前処理（ 備）などの増悪を実施しているか）</td>
<td>なし</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>採取器具のコントラ防止 試料採取器具を適切に使用しているか）</td>
<td>採取地点毎に新品の袋に採取</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>前処理</td>
<td>方法</td>
<td>95℃で所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>分析、検分の代表性（ 高濃度試料分析の際 に、試料を分析して検出 している場合）</td>
<td>乾燥後の試料から所定量を均等に分配</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>前処理でのコントラ防止 とその確認法</td>
<td>- 加熱乾燥に用いる容器は ティスボーグラブル容器を使 用。 - 粉砕器は、地点専用のものを使用。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>測定</td>
<td>測定装置</td>
<td>Go半導体検出装置</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>測定試料状態</td>
<td>乾燥物</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>測定容器</td>
<td>U8容器</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>測定試料量</td>
<td>約 50g</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>測定時間</td>
<td>80,000秒</td>
<td>80,000秒</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>測定下限値</td>
<td>約0.5～1Bq/kg生</td>
<td>約0.5～1Bq/kg生</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>測定におけるコントラ防止 とその確認法</td>
<td>定期的にGo半導体検出器におけるBG測定を行い、汚染のないことを確認している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>校正</td>
<td>使用線源</td>
<td>Cd-109, Ce-57.6, Ce-139, Cr-10, Sr-85, Cs-137, Mn-54,</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源 を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>線源校正精度</td>
<td>1年1回(Co線源は混合線源(U8・マリセイ)で倍数効率校正と計 数効率校正を実施</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>BKG測定精度</td>
<td></td>
<td>月1回 200,000秒</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>備考</td>
<td></td>
<td>平成27年7月、比較対照地点の測定時間変動(3,800秒→10,800 秒)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>平成28年4月、前処理変更(生→乾燥)マニュアルに示す減容処理(炭化)は実施していない。除染等に より松の木が減少しており、経年的に採取していくと、1回の採 数量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出 可能である地点が多いことから、濃度を小さくしても支障ないと 考えた。これらの理由から、この段階での濃縮は行わず、乾燥にとど めた。</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
第4測定結果

4-1 空間放射線
4-1-1 空間線量率

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域（以下「1F近傍」という。）で 8 地点、福島第一原子力発電所から概ね半径 5km 以上 30km 未満及び福島第二原子力発電所から概ね半径 30km 未満の地域（以下「1F・2F周辺」という。）で 31 地点、福島第一及び第二原子力発電所からそれぞれ 30km 以上離れた地域（以下「比較対照地点」という。）で 3 地点、計 42 地点で空間線量率を常時測定しました。各地点の測定結果は以下の通りです。詳細な測定値は 29〜31, 49 ページを参照。

（1）月間平均値

各測定地点における月間平均値は、福島第一原子力発電所の事故（以下「事故」という。）の影響により依然として事故前の月間平均値を上回っていますが、全体として年月の経過とともに減少する傾向がありました。測定値は 1F 近傍、1F・2F 周辺、比較対照地点の順に低くなっています。

<table>
<thead>
<tr>
<th>測定エリア</th>
<th>測定地点数</th>
<th>各地点の月間平均値の範囲</th>
<th>過去の月間平均値(*1)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1F近傍</td>
<td>8</td>
<td>493〜9,540 486〜9,520 474〜9,220</td>
<td>H26〜 事故直後 事故前</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>499〜 910〜 33〜54</td>
</tr>
<tr>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>31</td>
<td>46〜1,350 46〜1,370 46〜1,350</td>
<td>51〜 117〜 2,547 58,454</td>
</tr>
<tr>
<td>比較対照地点</td>
<td>3</td>
<td>65〜142 65〜143 64〜143</td>
<td>65〜 181〜 220 3,716</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(注) *1「過去の月間平均値」の期間（次項以降も同じ）

H26〜：平成 26 年度から前四半期まで。
事故直後：事故後（平成 23 年 3 月 11 日以降）から平成 25 年度まで。
事故前：平成 13 年度から事故前（平成 23 年 3 月 10 日以前）まで。
なお、測定地点数は年度により異なる。
（2）1時間値の変動状況

各測定地点における1時間値は、降雨等の影響による変動があるものの、発電所等に由来すると思われる大きな変動はありませんでした。

なお、1時間値は降雨による影響により、およそ 300nGy/h 以下の場合、低線量地域では一時的に上昇し、およそ 300nGy/h を超える高線量地域では一時的に低下するという傾向が見られます。

<table>
<thead>
<tr>
<th>測定エリア</th>
<th>測定地点数</th>
<th>各地点の最大値</th>
<th>過去の最大値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1F近傍</td>
<td>8</td>
<td>504〜9,760</td>
<td>18,578</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>501〜9,930</td>
<td>10,181,744</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>490〜9,530</td>
<td>157</td>
</tr>
<tr>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>31</td>
<td>65〜1,420</td>
<td>2,674</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>67〜1,450</td>
<td>1,591,066</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>66〜1,410</td>
<td>157</td>
</tr>
<tr>
<td>比較対照地点</td>
<td>3</td>
<td>75〜159</td>
<td>232</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>80〜157</td>
<td>9,956</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>73〜163</td>
<td>88</td>
</tr>
</tbody>
</table>

4-1-2 空間積算線量

1F近傍で7地点、1F・2F周辺で57地点、計64地点で空気中の放射線量を測定しました。詳細な測定値は32〜34ページを参照。

90日換算値は、事故の影響により事故前の測定値の範囲を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向がありました。

<table>
<thead>
<tr>
<th>測定エリア</th>
<th>測定地点数</th>
<th>測定値</th>
<th>過去の測定値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>（平成29年4月13日〜平成29年7月13日）</td>
<td>H26〜</td>
</tr>
<tr>
<td>1F近傍</td>
<td>7</td>
<td>1.1〜25</td>
<td>1.2〜45</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>事故直後の最大値と比較すると</td>
<td>今期最大値は約3/16に減少</td>
</tr>
<tr>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>57</td>
<td>0.16〜17</td>
<td>0.16〜31</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>事故直後の最大値と比較すると</td>
<td>今期最大値は約3/12に減少</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）*1 事故前：事故前から測定していた20地点における平成15年度第1四半期から平成22年度第3四半期まで。
4-2 環境試料
4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及びベータ放射能
1F近傍で3地点、1F・2F周辺で14地点、計17地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施しました。詳細な測定値は35〜36ページを参照。

（1）月間平均値
全アルファ放射能及び全ベータ放射能の月間平均値は、発電所からの距離に関係なく、いずれも事故前の月間平均値と同程度であり、事故の影響による測定値の変動は見られませんでした。

<table>
<thead>
<tr>
<th>測定項目</th>
<th>測定エリア</th>
<th>測定地点数</th>
<th>各地点の月間平均値の範囲</th>
<th>過去の月間平均値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>全アルファ</td>
<td>1F</td>
<td>3</td>
<td>0.015〜0.018</td>
<td>0.004〜0.007</td>
</tr>
<tr>
<td>放射能</td>
<td>1F・2F</td>
<td>14</td>
<td>0.013〜0.016</td>
<td>0.004〜0.009</td>
</tr>
<tr>
<td>全ベータ</td>
<td>1F</td>
<td>3</td>
<td>0.035〜0.077</td>
<td>0.022〜0.025</td>
</tr>
<tr>
<td>放射能</td>
<td>1F・2F</td>
<td>14</td>
<td>0.038〜0.094</td>
<td>0.017〜0.030</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（2）変動状況
全アルファ放射能及び全ベータ放射能の最大値は事故前の最大値を下回りました。また、全アルファ・全ベータ放射能に良い相関が見られていることから、変動の要因は自然放射能の影響によるものと考えられ、事故の影響による測定値の変動は見られませんでした。なお、巻末のグラフ集(57〜65ページ)に相関図を示しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>測定項目</th>
<th>測定エリア</th>
<th>測定地点数</th>
<th>各地点の最大値の範囲</th>
<th>過去の最大値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>全アルファ</td>
<td>1F</td>
<td>3</td>
<td>0.073〜0.11</td>
<td>0.21</td>
</tr>
<tr>
<td>放射能</td>
<td>1F・2F</td>
<td>14</td>
<td>0.061〜0.34</td>
<td>0.35</td>
</tr>
<tr>
<td>全ベータ</td>
<td>1F</td>
<td>3</td>
<td>0.12〜0.35</td>
<td>0.41</td>
</tr>
<tr>
<td>放射能</td>
<td>1F・2F</td>
<td>14</td>
<td>0.10〜0.44</td>
<td>0.46</td>
</tr>
</tbody>
</table>
4-2-2 環境試料の核種濃度（ガンマ線放出核種）

今期間に測定した環境試料は、大気浮遊じんが 49 地点 307 試料、降下物が 12 地点 36 試料、陸上が 22 地点 22 試料、上水が 13 地点 13 試料、海水が 8 地点 20 試料、海底土が 8 地点 8 試料、松葉が 20 地点 20 試料の 7 品目で合計 426 試料でした。詳細な測定値は 37〜48、50、52〜53 ページを参照。

全 7 品目の 118 試料からセシウム・134 が、全 7 品目の 243 試料からセシウム・137 が検出され、事故の影響により多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回りましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。

上水の一部からセシウム・134 及びセシウム・137 が検出されていますが、摂取基準である 10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っています。

また、陸上からアンチモン・125 が微量ながら検出されましたが、これまでの測定値と同程度でした。

環境試料のガンマ線放出核種濃度

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>核種</th>
<th>採取エリア</th>
<th>地点数</th>
<th>測定値</th>
<th>過去の測定値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>H26〜</td>
<td>事故直後</td>
</tr>
<tr>
<td>大気浮遊じん (mBq/m³)</td>
<td>Cs-134</td>
<td>1F近傍</td>
<td>7</td>
<td>ND〜0.21</td>
<td>ND〜1.8</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>35</td>
<td>ND〜0.043</td>
<td>ND〜0.65</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>ND</td>
<td>ND〜0.13</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-137</td>
<td>1F近傍</td>
<td>7</td>
<td>ND〜1.4</td>
<td>ND〜5.2</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>35</td>
<td>ND〜0.29</td>
<td>ND〜2.1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>ND〜0.094</td>
<td>ND〜0.45</td>
</tr>
<tr>
<td>降下物 (Bq/m²)</td>
<td>Co-60</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND〜0.54</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>8</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-134</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>18〜210</td>
<td>ND〜1,200</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>8</td>
<td>ND〜16</td>
<td>ND〜110</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>2</td>
<td>ND〜6.9</td>
<td>ND〜180</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-137</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>130〜1,400</td>
<td>21〜4,300</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>8</td>
<td>1.8〜110</td>
<td>ND〜340</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>2</td>
<td>ND〜45</td>
<td>ND〜620</td>
</tr>
<tr>
<td>試料名</td>
<td>核種</td>
<td>採取エリア</td>
<td>地点数</td>
<td>測定値</td>
<td>過去の測定値</td>
</tr>
<tr>
<td>--------</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td>--------------</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>H26</td>
<td>事故直後</td>
</tr>
<tr>
<td>陸土</td>
<td>Co-60</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Sb-125</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-134</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>5,400～31,000</td>
<td>5,600～49,000</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>13～7,400</td>
<td>4.9～7,800</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>9.7～640</td>
<td>5.0～690</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-137</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>38,000～220,000</td>
<td>20,000～230,000</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>93～52,000</td>
<td>29～30,000</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>85～4,500</td>
<td>37～3,600</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-134</td>
<td>1F近傍</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>11</td>
<td>ND～0.007</td>
<td>ND～0.062</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND～0.002</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-137</td>
<td>1F近傍</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>11</td>
<td>ND～0.042</td>
<td>ND～0.18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>2</td>
<td>ND～0.007</td>
<td>ND～0.011</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-134</td>
<td>1F放水口</td>
<td>3</td>
<td>ND～0.021</td>
<td>ND～0.035</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>ND～0.005</td>
<td>ND～0.067</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>ND～0.003</td>
<td>ND～0.012</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>ND～0.005</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-137</td>
<td>1F放水口</td>
<td>3</td>
<td>0.006～0.15</td>
<td>ND～1.1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>0.005～0.037</td>
<td>ND～0.31</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>0.018～0.024</td>
<td>ND～0.12</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>ND～0.028</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(注)「-」は今期測定対象外。
<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>核種</th>
<th>採取エリア</th>
<th>地点数</th>
<th>測定値</th>
<th>過去の測定値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>海底土 (Bq/kg 乾)</td>
<td>Mn-54</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND～1.1 ND～1.3</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND～0.62</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放取水口</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>－</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Co-60</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND～1.0 ND～1.3</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放取水口</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>－</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-134</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>26～52</td>
<td>33～320 120～450</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>6.9～23</td>
<td>6.4～130 25～72</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放取水口</td>
<td>2</td>
<td>12～15</td>
<td>9.7～68 47～230</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>－</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-137</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>180～360</td>
<td>180～870 230～1,000</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>48～150</td>
<td>28～630 61～170</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放取水口</td>
<td>2</td>
<td>83～100</td>
<td>57～200 100～470</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>－</td>
<td>1.3 ND～2.3</td>
</tr>
<tr>
<td>松葉 (Bq/kg 生)</td>
<td>I-131</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>5</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-134</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>25～74</td>
<td>31～1,200 740～210,000</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>5</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cs-137</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>190～530</td>
<td>200～6,100 1,900～230,000</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>0.88～130</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>5</td>
<td>ND</td>
<td>ND ND</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）「－」は今期測定対象外。

4-2-3 環境試料の核種濃度（ベータ線放出核種）
大気中水分1地点3試料、上水13地点13試料、海水8地点20試料の合計36試料について、トリチウムの調査を実施しました。詳細な測定値は46〜47、51、53ページを参照。
このうち、大気中水分1地点3試料、上水8地点8試料、海水1地点1試料からトリチウムが検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。
陸士22地点22試料、上水12地点12試料、海水8地点20試料、海底土8地点8試料について、ストロンチウム-90の調査を実施しました。詳細な測定値は46〜47、53ページを参照。
このうち、陸士21地点21試料、上水7地点7試料、海水全試料、海底土3地点3試料からストロンチウム-90が検出されました。事故の影響により事故前の測定値の範囲を上回った試料がありますが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。
<table>
<thead>
<tr>
<th>試 料 名</th>
<th>核種</th>
<th>採取エリア</th>
<th>地点数</th>
<th>測定値</th>
<th>過去の測定値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>大気中水分 (mBq/m³)</td>
<td>H-3</td>
<td>1F近傍</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>ND〜23</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>ND〜23</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>1</td>
<td>6.0〜14</td>
<td>ND〜21 ND〜41 ND〜12</td>
</tr>
<tr>
<td>陸土 (Bq/kg 乾)</td>
<td>Sr-90</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>31〜52</td>
<td>19〜61 15〜81 ND〜3.5</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND〜9.5</td>
<td>ND〜17 ND〜14</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>0.20〜8.5</td>
<td>ND〜16 ND〜32 1.8〜4.3</td>
</tr>
<tr>
<td>上水 (Bq/l)</td>
<td>H-3</td>
<td>1F近傍</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>ND〜1.2</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>11</td>
<td>ND〜0.53</td>
<td>ND〜0.94 ND〜0.96</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>2</td>
<td>ND〜0.40</td>
<td>ND〜0.85 ND〜1.4 ND〜1.3</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Sr-90</td>
<td>1F近傍</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>ND〜1.2</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>11</td>
<td>ND〜0.0014</td>
<td>ND〜0.002 ND〜0.002 0.001〜0.002</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>1</td>
<td>0.0015</td>
<td>0.001 0.001〜0.002 0.001〜0.002</td>
</tr>
<tr>
<td>海水 (Bq/l)</td>
<td>H-3</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>ND〜0.36</td>
<td>ND〜2.6 ND〜6.2 ND〜2.9</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F混合</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND〜0.91 ND〜0.58</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND〜0.86 ND〜0.56</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>ND ND ND〜0.46</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Sr-90</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>0.0007〜0.0071</td>
<td>ND〜0.76 0.005〜2.9 ND〜0.002</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F混合</td>
<td>3</td>
<td>0.0006〜0.0011</td>
<td>ND〜0.031 0.001〜0.26 ND〜0.002</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>0.0011〜0.0013</td>
<td>0.001〜0.003 0.033〜0.034</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>0.001 0.001 0.001〜0.002</td>
</tr>
<tr>
<td>海底土 (Bq/kg 乾)</td>
<td>Sr-90</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>ND〜0.23</td>
<td>ND〜2.6 ND〜1.2 ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F混合</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND〜0.55 ND〜0.19</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>0.18〜0.32</td>
<td>ND〜0.32 ND〜0.21</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>ND〜0.21 ND ND〜0.02</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）「-」は今期測定対象外。

4・2・4 環境試料の核種濃度（アルファ線放出核種）

陸土 22 地点 22 試料、上水 12 地点 12 試料、海水 8 地点 20 試料、海底土 8 地点 8 試料について、プルトニウム-238 及びプルトニウム-239+240 の調査を実施しました。詳細な測定値は 46〜47、53 ページを参照。

陸土 8 地点 8 試料からプルトニウム-238 が検出されましたが、事故前の測定値と同程度でした。

また、陸土 17 地点 17 試料、海水 3 地点 3 試料、海底土全試料からプルトニウム-239+240 が検出されましたが、事故前の測定値と同程度でした。
<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>核種</th>
<th>採取エリア</th>
<th>地点数</th>
<th>測定値</th>
<th>過去の測定値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>H26~</td>
<td>事故直後</td>
</tr>
<tr>
<td>陸士（Bq/kg 乾）</td>
<td>Pu-238</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>0.01〜0.04</td>
<td>ND〜0.09</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND〜0.02</td>
<td>ND〜0.05</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>ND〜0.02</td>
<td>ND〜0.03</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Pu-239+240</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>0.06〜0.37</td>
<td>0.05〜0.36</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND〜0.85</td>
<td>ND〜0.97</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>7</td>
<td>ND〜0.70</td>
<td>ND〜1.2</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Am-241</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>0.03〜0.18</td>
<td>0.02〜0.15</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND〜0.29</td>
<td>ND〜0.44</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>1</td>
<td>0.26</td>
<td>0.20〜0.41</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Cm-244</td>
<td>1F近傍</td>
<td>2</td>
<td>ND〜0.02</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>13</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td>上水（m Bq/ℓ）</td>
<td>Pu-238</td>
<td>1F近傍</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>11</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Pu-239+240</td>
<td>1F近傍</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F・2F周辺</td>
<td>11</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>比較対照地点</td>
<td>1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td>海水（m Bq/ℓ）</td>
<td>Pu-238</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND〜0.010</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Pu-239+240</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>ND〜0.012</td>
<td>ND〜0.016</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>ND〜0.009</td>
<td>ND〜0.010</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>ND〜0.020</td>
<td>ND〜0.011</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td>底土（Bq/kg 乾）</td>
<td>Pu-238</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>0.20〜0.29</td>
<td>0.09〜0.39</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>ND〜0.01</td>
<td>ND〜0.02</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Pu-239+240</td>
<td>1F放取水口</td>
<td>3</td>
<td>0.33〜0.47</td>
<td>0.31〜0.57</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>1F沖合</td>
<td>3</td>
<td>0.31〜0.33</td>
<td>0.32〜0.34</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>2F放水口</td>
<td>2</td>
<td>0.22〜0.24</td>
<td>0.14〜0.31</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>松川浦</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
<td>0.18〜0.31</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）「－」は今期測定対象外。
### 第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

#### 5-1 空間放射能

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>静置</th>
<th>離変</th>
<th>静置</th>
<th>離変</th>
<th>静置</th>
<th>離変</th>
<th>静置</th>
<th>離変</th>
<th>静置</th>
<th>離変</th>
<th>静置</th>
<th>離変</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1. いわき市 川</td>
<td>54 (60)</td>
<td>720</td>
<td>51 (67)</td>
<td>744</td>
<td>50 (66)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2. いわき市 久之利川</td>
<td>88 (94)</td>
<td>720</td>
<td>88 (99)</td>
<td>744</td>
<td>88 (96)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3. いわき市 小松川</td>
<td>59 (70)</td>
<td>720</td>
<td>59 (70)</td>
<td>744</td>
<td>59 (70)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4. いわき市 川</td>
<td>69 (84)</td>
<td>720</td>
<td>70 (84)</td>
<td>744</td>
<td>69 (82)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5. 田村市 部 馬洗戸</td>
<td>97 (107)</td>
<td>720</td>
<td>98 (110)</td>
<td>744</td>
<td>97 (109)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6. 広野町 二ノ浦南</td>
<td>100 (120)</td>
<td>720</td>
<td>100 (120)</td>
<td>744</td>
<td>99 (110)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7. 広野町 水谷</td>
<td>93 (106)</td>
<td>720</td>
<td>94 (110)</td>
<td>744</td>
<td>93 (110)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8. 廍町 お 田島</td>
<td>70 (82)</td>
<td>720</td>
<td>71 (88)</td>
<td>744</td>
<td>70 (85)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>9. 廍町 水戸ダム</td>
<td>114 (128)</td>
<td>720</td>
<td>116 (130)</td>
<td>744</td>
<td>115 (120)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10. 廍町 薄</td>
<td>214 (227)</td>
<td>720</td>
<td>214 (230)</td>
<td>744</td>
<td>214 (227)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>11. 廍町 松ヶ咲</td>
<td>243 (260)</td>
<td>720</td>
<td>240 (260)</td>
<td>744</td>
<td>235 (240)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>12. 廍町 波ヶ倉</td>
<td>284 (293)</td>
<td>720</td>
<td>284 (296)</td>
<td>744</td>
<td>282 (290)</td>
<td>730</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>柏市</td>
<td>100万</td>
<td>250万</td>
<td>500万</td>
<td>1000万</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>東芝</td>
<td>1.2万</td>
<td>3万</td>
<td>5.2万</td>
<td>12万</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>三菱</td>
<td>2万</td>
<td>5万</td>
<td>10万</td>
<td>25万</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>日立</td>
<td>3万</td>
<td>7万</td>
<td>14万</td>
<td>35万</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>富士通</td>
<td>4万</td>
<td>10万</td>
<td>20万</td>
<td>50万</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>株式会社A</td>
<td>5万</td>
<td>12万</td>
<td>24万</td>
<td>60万</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

注）1. %の転換比は三菱電機株式会社より新設子会社に転換時の換算比を公表したデータを用い
2. %の転換比が三菱電機株式会社の新設子会社に対する換算比を示す。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>測定地点名</th>
<th>積算線量</th>
<th>測定日数</th>
<th>積算線量</th>
<th>測定日数</th>
<th>積算線量</th>
<th>測定日数</th>
<th>積算線量</th>
<th>測定日数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>いわき市 石 砂森</td>
<td>0.23 (0.22)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>いわき市 西 栗</td>
<td>0.28 (0.28)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>いわき市 大 野</td>
<td>0.22 (0.22)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>いわき市 南 開</td>
<td>0.25 (0.24)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>いわき市 大 木</td>
<td>0.23 (0.23)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>いわき市 末 赤</td>
<td>0.33 (0.33)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>いわき市 上小川</td>
<td>0.36 (0.35)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>いわき市 志 田名</td>
<td>0.41 (0.41)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>田村市 松 砂</td>
<td>0.22 (0.22)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>田村市 古 岩</td>
<td>0.39 (0.39)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>田村市 古 岩</td>
<td>0.25 (0.25)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>田村市 岩 井沢</td>
<td>0.21 (0.21)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>広野町 下流見川</td>
<td>0.23 (0.22)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>広野町 竹 松</td>
<td>0.28 (0.28)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>樹葉町 田田</td>
<td>0.22 (0.22)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td>樹葉町 田田</td>
<td>0.28 (0.27)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td>樹葉町 田田</td>
<td>0.28 (0.28)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td>樹葉町 田田</td>
<td>0.43 (0.43)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>19</td>
<td>富岡町 大 田</td>
<td>0.58 (0.58)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>20</td>
<td>富岡町 赤 木</td>
<td>0.50 (0.49)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>21</td>
<td>富岡町 小良ヶ浜</td>
<td>4.1 (4.1)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>22</td>
<td>富岡町 夜の森</td>
<td>1.8 (1.8)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>測定地点名</td>
<td>積算線量</td>
<td>測定日数</td>
<td>積算線量</td>
<td>測定日数</td>
<td>積算線量</td>
<td>測定日数</td>
<td>積算線量</td>
<td>測定日数</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>-------------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>45</td>
<td>浪江町 津波島</td>
<td>4.1 (4.1)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>46</td>
<td>蒼尾村 大木</td>
<td>0.44 (0.44)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>47</td>
<td>蒼尾村 大木</td>
<td>0.57 (0.56)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>48</td>
<td>蒼尾村 野付台合</td>
<td>3.4 (3.4)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>49</td>
<td>南相馬市 清水</td>
<td>0.27 (0.26)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>50</td>
<td>南相馬市 稲木</td>
<td>0.31 (0.31)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>51</td>
<td>南相馬市 寺川 羽子房</td>
<td>1.3 (1.3)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>52</td>
<td>南相馬市 稲木</td>
<td>0.59 (0.58)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>53</td>
<td>南相馬市 稲木</td>
<td>0.25 (0.25)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>54</td>
<td>南相馬市 大木</td>
<td>0.20 (0.19)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>55</td>
<td>南相馬市 大木</td>
<td>0.16 (0.16)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>56</td>
<td>南相馬市 大木</td>
<td>0.40 (0.39)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>57</td>
<td>南相馬市 大木</td>
<td>0.29 (0.29)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>58</td>
<td>飯舘村 大木</td>
<td>1.0 (0.98)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>59</td>
<td>飯舘村 木</td>
<td>3.9 (3.9)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>60</td>
<td>飯舘村 飯舘</td>
<td>0.69 (0.68)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>61</td>
<td>飯舘村 木</td>
<td>1.3 (1.2)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>62</td>
<td>飯舘村 木</td>
<td>1.1 (1.1)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>63</td>
<td>川保町 山木</td>
<td>1.1 (1.1)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>64</td>
<td>川保町 山木</td>
<td>0.38 (0.38)</td>
<td>91</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

注）1. 内は90日換算値
2. No.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径3km未満の地域
3. *1 収納箱が移動されていたので参考値
4. *2 収納箱が倒壊していたので参考値

（単位 mGy）
<table>
<thead>
<tr>
<th>测定項目</th>
<th>测定値</th>
<th>测定時期</th>
<th>测定値</th>
<th>测定時期</th>
<th>测定値</th>
<th>测定時期</th>
<th>测定値</th>
<th>测定時期</th>
<th>测定値</th>
<th>测定時期</th>
<th>测定値</th>
<th>测定時期</th>
<th>测定値</th>
<th>测定時期</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>4</td>
<td>0.042</td>
<td>720</td>
<td>0.043</td>
<td>744</td>
<td>0.036</td>
<td>720</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>5</td>
<td>0.065</td>
<td>720</td>
<td>0.067</td>
<td>744</td>
<td>0.058</td>
<td>720</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>6</td>
<td>0.016</td>
<td>720</td>
<td>0.018</td>
<td>690</td>
<td>0.017</td>
<td>660</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>7</td>
<td>0.038</td>
<td>720</td>
<td>0.042</td>
<td>690</td>
<td>0.038</td>
<td>660</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>8</td>
<td>0.046</td>
<td>720</td>
<td>0.046</td>
<td>744</td>
<td>0.043</td>
<td>648</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>9</td>
<td>0.024</td>
<td>720</td>
<td>0.028</td>
<td>732</td>
<td>0.027</td>
<td>720</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>10</td>
<td>0.032</td>
<td>720</td>
<td>0.022</td>
<td>732</td>
<td>0.020</td>
<td>720</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>11</td>
<td>0.037</td>
<td>720</td>
<td>0.035</td>
<td>744</td>
<td>0.037</td>
<td>660</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>12</td>
<td>0.022</td>
<td>720</td>
<td>0.026</td>
<td>744</td>
<td>0.019</td>
<td>708</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>13</td>
<td>0.076</td>
<td>678</td>
<td>0.088</td>
<td>744</td>
<td>0.069</td>
<td>708</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>14</td>
<td>0.034</td>
<td>708</td>
<td>0.035</td>
<td>732</td>
<td>0.033</td>
<td>720</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>15</td>
<td>0.038</td>
<td>708</td>
<td>0.060</td>
<td>732</td>
<td>0.057</td>
<td>720</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>16</td>
<td>0.018</td>
<td>720</td>
<td>0.018</td>
<td>744</td>
<td>0.017</td>
<td>708</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>17</td>
<td>0.072</td>
<td>720</td>
<td>0.075</td>
<td>744</td>
<td>0.070</td>
<td>708</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>観測点</td>
<td>流量（m³/s）</td>
<td>水位（m）</td>
<td>流速（m/s）</td>
<td>水温（℃）</td>
<td>酸素（mg/L）</td>
<td>pH</td>
<td>氮素（mg/L）</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>--------</td>
<td>-------------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>---------</td>
<td>-----------</td>
<td>----</td>
<td>-------------</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>甲府</td>
<td>0.18</td>
<td>0.021</td>
<td>0.016</td>
<td>0.11</td>
<td>0.13</td>
<td>0.03</td>
<td>684</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>乙府</td>
<td>0.077</td>
<td>0.088</td>
<td>0.072</td>
<td>0.25</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>丙府</td>
<td>0.015</td>
<td>0.022</td>
<td>0.014</td>
<td>0.09</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>丁府</td>
<td>0.035</td>
<td>0.045</td>
<td>0.033</td>
<td>0.11</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.023</td>
<td>0.033</td>
<td>0.025</td>
<td>0.14</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.032</td>
<td>0.038</td>
<td>0.036</td>
<td>0.11</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.074</td>
<td>0.085</td>
<td>0.080</td>
<td>0.35</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.061</td>
<td>0.068</td>
<td>0.055</td>
<td>0.32</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.094</td>
<td>0.10</td>
<td>0.087</td>
<td>0.44</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.020</td>
<td>0.025</td>
<td>0.018</td>
<td>0.06</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.041</td>
<td>0.048</td>
<td>0.038</td>
<td>0.12</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.021</td>
<td>0.026</td>
<td>0.016</td>
<td>0.10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.080</td>
<td>0.095</td>
<td>0.065</td>
<td>0.33</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.013</td>
<td>0.016</td>
<td>0.015</td>
<td>0.14</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.057</td>
<td>0.067</td>
<td>0.065</td>
<td>0.43</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.016</td>
<td>0.023</td>
<td>0.021</td>
<td>0.10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>戌府</td>
<td>0.068</td>
<td>0.091</td>
<td>0.084</td>
<td>0.33</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>地点名</td>
<td>採取期間</td>
<td>露天</td>
<td>室内</td>
<td>被覆安定</td>
<td>露天安定</td>
<td>计用被覆</td>
<td>被覆不安定</td>
<td>露天不安定</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>--------</td>
<td>-----------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>---------</td>
<td>---------</td>
<td>---------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.1</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.2</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.3</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.4</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.5</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.6</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.7</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.8</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.9</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>トキ代</td>
<td>1992.10</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

---

*注：根據表格中的數據進行分析，或者根據需要進一步的注釋或解釋。*
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>地点名</th>
<th>採取期間</th>
<th>植種濃度（mg/kg）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>14</td>
<td>清種馬場</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, NO, 0.003, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>清種馬場</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, NO, 0.006, 0.062</td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td>駅道鈴</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, ND, NO, 0.073, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td>川沢町</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td>いわき市</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>19</td>
<td>いわき市</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>20</td>
<td>いわき市</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>21</td>
<td>大鳥町</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, ND, ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>22</td>
<td>双葉町</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>23</td>
<td>新山</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>24</td>
<td>上矢島</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>25</td>
<td>平江町</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>26</td>
<td>横川村</td>
<td>H29. 4.1 〜 5.1, 6.1</td>
<td>ND, ND, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO, NO</td>
</tr>
<tr>
<td>地点名</td>
<td>採取期間</td>
<td>銀濃度（μg/L）</td>
<td>銅濃度（μg/L）</td>
</tr>
<tr>
<td>---------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------------</td>
<td>----------------</td>
</tr>
<tr>
<td>広野町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>3.31～4.6</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.6～4.13</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.13～4.20</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.20～4.27</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.27～5.2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.2～5.11</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.11～5.18</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.18～5.25</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.25～6.1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.1～6.8</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.8～6.15</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.15～6.22</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.22～6.29</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>柳葉町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>3.31～4.6</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.6～4.13</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.13～4.20</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.20～4.27</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.27～5.2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.2～5.11</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.11～5.18</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.18～5.25</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.25～6.1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.1～6.8</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.8～6.15</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.15～6.22</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.22～6.29</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>柳葉町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>3.31～4.6</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.6～4.13</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.13～4.20</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.20～4.27</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>4.27～5.2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.2～5.11</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.11～5.18</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.18～5.25</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5.25～6.1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.1～6.8</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.8～6.15</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.15～6.22</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>6.22～6.29</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>番号</td>
<td>地点名</td>
<td>採取期間</td>
<td>14C</td>
</tr>
<tr>
<td>------</td>
<td>-------------</td>
<td>----------</td>
<td>-----</td>
</tr>
<tr>
<td>33</td>
<td>堺市 &quot;海の森&quot; (ダストサンプラー)</td>
<td>929.3.31 〜 929.4.6</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.6 〜 929.4.13</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.13 〜 929.4.20</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.20 〜 929.4.27</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.27 〜 929.5.2</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.2 〜 929.5.11</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.11 〜 929.5.18</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.18 〜 929.5.25</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.25 〜 929.6.1</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.1 〜 929.6.8</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.8 〜 929.6.15</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.15 〜 929.6.22</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.22 〜 929.6.29</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td>34</td>
<td>堺市 &quot;海の森&quot; (ダストサンプラー)</td>
<td>929.3.31 〜 929.4.6</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.6 〜 929.4.13</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.13 〜 929.4.20</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.20 〜 929.4.27</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.27 〜 929.5.2</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.2 〜 929.5.11</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.11 〜 929.5.18</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.18 〜 929.5.25</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.25 〜 929.6.1</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.1 〜 929.6.8</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.8 〜 929.6.15</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.15 〜 929.6.22</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.22 〜 929.6.29</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td>35</td>
<td>堺市 &quot;海の森&quot; (ダストサンプラー)</td>
<td>929.3.31 〜 929.4.6</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.6 〜 929.4.13</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.13 〜 929.4.20</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.20 〜 929.4.27</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.4.27 〜 929.5.2</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.2 〜 929.5.11</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.11 〜 929.5.18</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.18 〜 929.5.25</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.5.25 〜 929.6.1</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.1 〜 929.6.8</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.8 〜 929.6.15</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.15 〜 929.6.22</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>929.6.22 〜 929.6.29</td>
<td>ND</td>
</tr>
</tbody>
</table>
| 番号 | 順次 | 地点名 | 保険期間 | 保険料 | 保険率 | 保険金 | 郵便振替 | 電子振替 | 申込書送付
|-----|-----|-------|--------|-------|-------|-------|----------|----------|-------
| 36  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 37  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 38  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 39  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 40  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 41  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 42  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 43  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 44  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 45  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 46  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 47  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 48  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 49  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6
| 50  | 田中会 | サンフレーム | 肾臓ドナー | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6 | 1004.1〜1004.6

注：
- 肾臓ドナー：腎臓の移植を希望する者
- 購入者：保険を購入する者
- 費用：保険料
- 保険期間：保険が有効期間
- 保険率：保険が適用される割合
- 保険金：保険が発生した場合の支払い金額
<table>
<thead>
<tr>
<th>№</th>
<th>地点名</th>
<th>採取期間</th>
<th>¹³Ct</th>
<th>¹⁹⁷Pr</th>
<th>¹⁰⁷Sr</th>
<th>¹³¹Ba</th>
<th>¹³⁷Cs</th>
<th>¹⁵⁴Sm</th>
<th>¹⁵⁸Gd</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>H29. 4. 1 ～ H29. 4. 6</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.082</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 4. 6 ～ H29. 4. 13</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.064</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 4.13 ～ H29. 4. 20</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.051</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 4. 20 ～ H29. 4. 27</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.031</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 4. 27 ～ H29. 5. 2</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.088</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 5. 2 ～ H29. 5. 11</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.029</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 5. 11 ～ H29. 5. 18</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.057</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 5. 18 ～ H29. 5. 25</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.041</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 5. 25 ～ H29. 6. 1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.021</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 6. 1 ～ H29. 6. 8</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.020</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 6. 8 ～ H29. 6. 15</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.026</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 6. 15 ～ H29. 6. 22</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.026</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29. 6. 22 ～ H29. 6. 29</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>0.026</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）
1. №の並び当ては東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域
2. 「ND」：検出限界未満
3. 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
4. ¹³¹Baおよび¹³⁷Csの検出限界値：連続ダストモニタはおおよそ0.01 mBq/m³以下、リアルタイムダストモニタはおおよそ0.06 mBq/m³以下。
   ダストサンプラー（1週間集じん）はおおよそ0.3 mBq/m³以下、簡易型ダストサンプラー（1週間集じん）はおおよそ0.04 mBq/m³以下。
   簡易型ダストサンプラー（1日集じん）はおおよそ0.05 mBq/m³以下である。
| No. | 地点名 | 採取期間 | $^{54}$Cr | $^{90}$Mo | $^{99}$Tc | $^{90}$Zr | $^{65}$Zn | $^{60}$Co | $^{106}$Ru | $^{137}$Cs | $^{137}$Nd | $^{109}$Cd | $^{109}$Cd | $^{134}$Cs |
|-----|--------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1   | いわき市 | S11号 | H29.3.31 〜 H29.5.1 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 2   | 高村市 | 高村 | H29.4.6 〜 H29.5.1 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 3   | 岡本町 | 岡本 | H29.4.3 〜 H29.5.1 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 4   | 大熊町 | 大熊 | H29.4.3 〜 H29.5.1 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 5   | 双葉町 | 雑木 | H29.4.3 〜 H29.5.1 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 6   | 南相馬市 | 南相馬 | H29.4.4 〜 H29.5.1 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 7   | 浦江町 | 浦江 | H29.4.4 〜 H29.5.2 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 8   | 浦江町 | 浦江 | H29.4.3 〜 H29.5.2 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 9   | 荒尾村 | 荒尾 | H29.4.4 〜 H29.5.2 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |
| 10  | 川原町 | 川原 | H29.4.3 〜 H29.5.2 | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND | ND |

（注）1. No.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域
2. ND：検出限界未満
3. 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
<table>
<thead>
<tr>
<th>試料No</th>
<th>種類</th>
<th>取扱地点番号及び取扱地点名</th>
<th>取扱年月日</th>
<th>全ての分離元素測定値</th>
<th>試料種濃度</th>
<th>元素排揃</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>C</td>
<td>Cr</td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>土</td>
<td>さぎ山田 東福 546号 さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
<td>さぎ山田</td>
</tr>
<tr>
<td>試料名</td>
<td>種類</td>
<td>採取地点番号 及び探査地点名</td>
<td>採取年月日</td>
<td>単位</td>
<td>全金属</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>-------</td>
<td>-----</td>
<td>----------------------------</td>
<td>------------</td>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>---</td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
</tbody>
</table>

| 試料名 | 種類 | 採取地点番号 及び探査地点名 | 採取年月日 | 単位 | 全金属 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
|-------|-----|----------------------------|------------|-----|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |
| 2     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |
| 3     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |
| 4     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |
| 5     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |
| 6     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |
| 7     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |
| 8     | 海水 | NOS. 4.20 | 0.01 | ／ | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO | NO |

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>種類</th>
<th>採取地点番号 及び探査地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>単位</th>
<th>全金属</th>
<th>1</th>
<th>2</th>
<th>3</th>
<th>4</th>
<th>5</th>
<th>6</th>
<th>7</th>
<th>8</th>
<th>9</th>
<th>10</th>
<th>11</th>
<th>12</th>
<th>13</th>
<th>14</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>種類</th>
<th>採取地点番号 及び探査地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>単位</th>
<th>全金属</th>
<th>1</th>
<th>2</th>
<th>3</th>
<th>4</th>
<th>5</th>
<th>6</th>
<th>7</th>
<th>8</th>
<th>9</th>
<th>10</th>
<th>11</th>
<th>12</th>
<th>13</th>
<th>14</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>種類</th>
<th>採取地点番号 及び探査地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>単位</th>
<th>全金属</th>
<th>1</th>
<th>2</th>
<th>3</th>
<th>4</th>
<th>5</th>
<th>6</th>
<th>7</th>
<th>8</th>
<th>9</th>
<th>10</th>
<th>11</th>
<th>12</th>
<th>13</th>
<th>14</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>海水</td>
<td>NOS. 4.20</td>
<td>0.01</td>
<td>／</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
<td>NO</td>
</tr>
<tr>
<td>試料名</td>
<td>種類</td>
<td>採取地点番号及び採取地点名</td>
<td>採取年月日</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td>松葉</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-------</td>
<td>------</td>
<td>----------------</td>
<td>-----------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>しまき田・大之丸</td>
<td>HGS. 6.12</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>0.72</td>
<td>3.8</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>田沢山・古道</td>
<td>HGS. 6.12</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>1.6</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>五野町・五之台</td>
<td>HGS. 6.12</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>3.7</td>
<td>21</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>霊象町・霞谷</td>
<td>HGS. 6.13</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>12</td>
<td>90</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>霊象町・霞谷</td>
<td>HGS. 6.13</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>16</td>
<td>110</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>茅ケ林・川中</td>
<td>HGS. 6.12</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>0.49</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>松葉町・小流</td>
<td>HGS. 6.7</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>74</td>
<td>530</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>松葉町・木田</td>
<td>HGS. 6.7</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>16</td>
<td>110</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>松葉町・広山</td>
<td>HGS. 6.1</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>25</td>
<td>196</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>醇房町・太楽</td>
<td>HGS. 5</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>3.2</td>
<td>16</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>醇房町・太楽</td>
<td>HGS. 6.12</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>4.6</td>
<td>35</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>醇房町・太楽</td>
<td>HGS. 6.1</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>1.1</td>
<td>8.5</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>醇房町・太楽</td>
<td>HGS. 6.13</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>18</td>
<td>130</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>醇房町・太楽</td>
<td>HGS. 6.13</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>10</td>
<td>72</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>醇房町・太楽</td>
<td>HGS. 6.13</td>
<td>/</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>30</td>
<td>7.3</td>
<td>53</td>
<td>30</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td>/</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）
1. 陸上及び松葉の松の調査は東京電力株式会社鶴嶺第一原子力発電所から放射性物質の地域、港水及び陸上松の松の調査は東京電力株式会社鶴嶺第二原子力発電所の地域水と同様
2. KI：検査観察未満 / | | 対象外（品種）「－」：欠測
3. 第一発電：東京電力株式会社鶴嶺第一原子力発電所 第二発電：東京電力株式会社鶴嶺第二原子力発電所
4. 上記の発電、人工放射性核種は検出されなかった。
5. ① 水道水使用のため試料採取が困難、欠測となった。
6. ② 沿道前まで採取していた場合における試料採取が困難と判断したため、陸地調査のstoodから採取した。
### 5.3 比較対照地點

#### 5.3.1 空間線量率（比較対照地點）

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>測定地点名</th>
<th>測定年月</th>
<th>測定地点</th>
<th>線量率</th>
<th>測定時間</th>
<th>線量率</th>
<th>測定時間</th>
<th>線量率</th>
<th>測定時間</th>
<th>線量率</th>
<th>測定時間</th>
<th>線量率</th>
<th>測定時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>福島市 鳥居山（高さ2.5mの測定値）</td>
<td>1995.4</td>
<td>福島市 鳥居山</td>
<td>119</td>
<td>(130)</td>
<td>730</td>
<td>119</td>
<td>(127)</td>
<td>744</td>
<td>119</td>
<td>(131)</td>
<td>720</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>高山市 山本</td>
<td>1995.4</td>
<td>高山市 山本</td>
<td>128</td>
<td>(137)</td>
<td>730</td>
<td>129</td>
<td>(137)</td>
<td>744</td>
<td>129</td>
<td>(141)</td>
<td>720</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>いわき市</td>
<td>1995.4</td>
<td>いわき市</td>
<td>142</td>
<td>(150)</td>
<td>730</td>
<td>143</td>
<td>(157)</td>
<td>744</td>
<td>143</td>
<td>(160)</td>
<td>720</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

# 註

*注：測定地点はすべての測定地点（白い）左側の測定地点（青い）に属するため、測定地点名の一部は省略されています。*
| No. | 地点名       | 採取期間 | $^{137}$Cs | $^{134}$Cs | $^{133}$Cs | $^{90}$Sr | $^{85}$Sr | $^{75}$Zr | $^{89}$Sr | $^{87}$Sr | $^{40}$K | $^{144}$Ce | $^{140}$Ce |
|-----|--------------|----------|------------|------------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1   | 福島市       | H29.4.6 ～ H29.4.7 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
|     | 方木田       | H29.5.0 ～ H29.5.9 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
| 2   | 芦沢市       | H29.4.6 ～ H29.4.7 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
|     | 平田町       | H29.5.0 ～ H29.5.9 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
| 3   | 会津若松市   | H29.4.6 ～ H29.4.7 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
|     | 郡山市       | H29.5.0 ～ H29.5.9 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
| 4   | 白河市       | H29.4.6 ～ H29.4.7 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
|     | 相馬市       | H29.5.0 ～ H29.5.9 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
| 5   | 畑山市       | H29.4.6 ～ H29.4.7 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
|     | 勝成市       | H29.5.0 ～ H29.5.9 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
| 6   | 伊達市       | H29.4.6 ～ H29.4.7 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
|     | 田島町       | H29.5.0 ～ H29.5.9 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |
| 7   | 南会津町     | H29.4.6 ～ H29.4.7 | ND         | ND         | ND         | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        | ND        |

（注）1. 「ND」：検出限界値以下。「－」：欠測
2. 上記の他、人工放射性核種は検出されていない。
3. 試料の灰化処理はせず、試料を直接溶喢器で処理した。
4. $^{140}$Ce及び$^{144}$Ceの検出限界値：簡易型ガストサンプラー（1週間集じん）はおおむね0.04 mBq/m3以下である。
| No. | 地点名 | 採取期間 | 大気中水分濃度(中性)(%)
<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>福島市</td>
<td>H29.4.3 ～ H29.5.1</td>
<td>6.0</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>福島市</td>
<td>H29.5.1 ～ H29.6.1</td>
<td>6.2</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>福島市</td>
<td>H29.6.1 ～ H29.7.1</td>
<td>14</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(注): 検出限界未満

大气中水分濃度（比較対照地点）
### 5-3-4 隔下物の核種濃度（比較対照地点）

<table>
<thead>
<tr>
<th>No</th>
<th>地点名</th>
<th>採取期間</th>
<th>226Ra</th>
<th>228Rn</th>
<th>228Ac</th>
<th>232Th</th>
<th>238Pu</th>
<th>239,240Pu</th>
<th>241Am</th>
<th>239,240Cm</th>
<th>242Cm</th>
<th>244Cm</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>福島市</td>
<td>29.4.3 ～ 29.5.1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>6.9</td>
<td>45</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>県木戸</td>
<td>29.5.1 ～ 29.6.1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>3.8</td>
<td>36</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>県木戸</td>
<td>29.6.1 ～ 29.7.3</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>1.1</td>
<td>8.0</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>三春町</td>
<td>29.4.3 ～ 29.5.1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>三春町</td>
<td>29.5.1 ～ 29.6.1</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>三春町</td>
<td>29.6.1 ～ 29.7.3</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
<td>ND</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(注) 1. 「ND」：検出限界未満
2. 「/」：対象外核種
3. 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
4. *1 前処理中に、試料の損失があったため、欠測とする。残試料の測定において、Cs-134はND、Cs-137は1.5Bq/n2であった。
| 項目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 含気率 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 含水率 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| 含油率 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 含塩率 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 含砂率 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |

（注）：(A) - (B) 様は計測データを示します。
5-4 試料採取時の付帯データ集
（原子力発電所周辺等環境放射能測定）

1 上水

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>採取地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>気温（℃）</th>
<th>水温（℃）</th>
<th>pH</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>いわき市</td>
<td>H29.4.17</td>
<td>18.5</td>
<td>12.0</td>
<td>7.8</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>田村市</td>
<td>H29.4.7</td>
<td>14.9</td>
<td>9.5</td>
<td>7.6</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>広野町</td>
<td>H29.4.7</td>
<td>20.5</td>
<td>11.0</td>
<td>7.9</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>榛葉町</td>
<td>H29.4.7</td>
<td>16.5</td>
<td>12.0</td>
<td>7.9</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>富岡町</td>
<td>H29.4.17</td>
<td>15.3</td>
<td>14.2</td>
<td>7.8</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>川内村</td>
<td>H29.4.7</td>
<td>16.3</td>
<td>14.5</td>
<td>8.0</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>大熊町</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>双葉町</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>浪江町</td>
<td>H29.4.6</td>
<td>21.0</td>
<td>14.0</td>
<td>7.8</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>萬尾村</td>
<td>H29.4.7</td>
<td>16.6</td>
<td>14.3</td>
<td>7.8</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>南相馬市</td>
<td>H29.4.6</td>
<td>16.8</td>
<td>13.5</td>
<td>7.7</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>飯思村</td>
<td>H29.4.20</td>
<td>17.8</td>
<td>12.0</td>
<td>8.0</td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>川芎町</td>
<td>H29.4.7</td>
<td>18.5</td>
<td>13.5</td>
<td>7.9</td>
</tr>
</tbody>
</table>

2 海水

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>採取地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>気温（℃）</th>
<th>水温（℃）</th>
<th>pH</th>
<th>C 6⁻ (%u)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>第一(発)南放水口付近</td>
<td>H29.4.20</td>
<td>13.3</td>
<td>9.4</td>
<td>8.2</td>
<td>19</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.5.16</td>
<td>15.0</td>
<td>14.1</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.6.13</td>
<td>15.0</td>
<td>14.8</td>
<td>8.2</td>
<td>17</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>第一(発)北放水口付近</td>
<td>H29.4.20</td>
<td>13.0</td>
<td>9.6</td>
<td>8.2</td>
<td>19</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.5.16</td>
<td>14.0</td>
<td>13.9</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.6.13</td>
<td>14.9</td>
<td>15.0</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)</td>
<td>H29.4.20</td>
<td>13.0</td>
<td>9.8</td>
<td>8.2</td>
<td>19</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.5.16</td>
<td>14.0</td>
<td>14.2</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.6.13</td>
<td>14.4</td>
<td>14.7</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>第一(発)沖合2 km</td>
<td>H29.4.20</td>
<td>11.1</td>
<td>9.4</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.5.16</td>
<td>14.0</td>
<td>13.8</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.6.13</td>
<td>14.2</td>
<td>14.9</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>夫沢・熊川沖2 km</td>
<td>H29.4.20</td>
<td>11.0</td>
<td>9.6</td>
<td>8.2</td>
<td>19</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.5.16</td>
<td>14.0</td>
<td>13.6</td>
<td>8.2</td>
<td>17</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.6.13</td>
<td>14.7</td>
<td>14.8</td>
<td>8.1</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>双葉・前田川沖2 km</td>
<td>H29.4.20</td>
<td>11.1</td>
<td>9.7</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.5.16</td>
<td>13.8</td>
<td>13.8</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.6.13</td>
<td>15.0</td>
<td>15.4</td>
<td>8.2</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>第二(発)南放水口</td>
<td>H29.5.10</td>
<td>15.5</td>
<td>12.0</td>
<td>8.1</td>
<td>19</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>第二(発)北放水口</td>
<td>H29.5.10</td>
<td>15.0</td>
<td>13.0</td>
<td>8.2</td>
<td>19</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（比較対照地点環境放射能測定）

1 上水

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>採取地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>気温（℃）</th>
<th>水温（℃）</th>
<th>pH</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>福島市</td>
<td>H29.4.14</td>
<td>19.8</td>
<td>8.3</td>
<td>7.4</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>会津若松市</td>
<td>H29.4.11</td>
<td>10.0</td>
<td>11.5</td>
<td>7.2</td>
</tr>
</tbody>
</table>
第6 参考資料

6-1 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う海水モニタリング結果（公表資料）

【地下水バイパス水関係】
県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、南放水口付近（T-2）の海域において、海水モニタリングを実施していきますので、最新の公表資料を添付します。
測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム
添付資料・・・平成29年7月19日公表資料

【サブドレン・地下水ドレン処理水関係】
県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理水の海域への排出に際し、5・6号機放水口北側（T-1）の海域において、海水モニタリングを実施していますので、最新の公表資料を添付します。
測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム
添付資料・・・平成29年9月4日公表資料
福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の
海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、南放水口付近（T－2）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

（今回公表する項目）
海水中の全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム
平成29年6月6日採取分 1検体

（調査結果の概要）
採取した海水の放射能濃度（ベクレル/リットル）は、全ベータ放射能が0.04、放射性セシウムが不検出、トリチウムが0.69でした。

排出時刻10時03分～17時17分、排出量1,846m³

<table>
<thead>
<tr>
<th>採取日時</th>
<th>全β放射能</th>
<th>放射性セシウム</th>
<th>トリチウム</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>6月6日10:40</td>
<td>0.04</td>
<td>不検出</td>
<td>不検出</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>（参考）</th>
<th>全β放射能</th>
<th>放射性セシウム</th>
<th>トリチウム</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>初回排出から前回調査までの測定値 (H26.5.21～H29.5.9)</td>
<td>不検出 ～0.22</td>
<td>不検出 ～0.54</td>
<td>0.060 ～1.6</td>
</tr>
<tr>
<td>H25～26年度海域モニタリングの値 (南放水口付近、陸側又は船舶から採取)</td>
<td>0.02 ～0.64</td>
<td>不検出 ～0.80</td>
<td>不検出 ～1.8</td>
</tr>
<tr>
<td>告示濃度限度</td>
<td>—</td>
<td>60</td>
<td>90</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（単位：ベクレル/リットル）

○平成29年2月採水分から、防波堤の復旧工事完了に伴い、採水地点が排出地点の南約40m地点から排出地点の北約10m地点へと変更となりました。
福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリングの結果
平成29年7月19日 福島県放射線監視室

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>福島県による測定結果（Bq/ℓ）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>海水</td>
<td></td>
<td>全β放射能※</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>南放水口付近（T-2）（地下水排出中）</td>
<td>H29.6.6</td>
<td>0.04</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.5.9</td>
<td>ND (0.02)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29.4.4</td>
<td>0.03</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>平成28年度</td>
<td>0.03〜0.15</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>平成27年度</td>
<td>0.03〜0.13</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>平成26年度</td>
<td>0.04〜0.22</td>
</tr>
</tbody>
</table>

○東京電力ホールディングス（株）の測定結果については次のホームページで確認できます。
http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/monitoring/index-j.html

平成26年5月21日（初回排出日）以前のモニタリング結果

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>福島県による測定結果（Bq/ℓ）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>海水</td>
<td></td>
<td>全β放射能※</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>南放水口付近（T-2）（横側から採取）</td>
<td>H25.10.3, H25.10.17 H25.10.21, H27.2.25</td>
<td>0.16〜0.48</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>南放水口付近（T-2-1）（横側から採取）</td>
<td>H25.6.27 H27.2.25</td>
<td>0.07</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>南放水口付近（F-P01）（船舶から採取）</td>
<td>H25.7.31〜H28.12.12</td>
<td>0.02〜0.64</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>発電所周辺海域</td>
<td>平成13〜22年度</td>
<td>ND〜0.05</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）1「ND」：検出限界未満　（　）内：検出下限値
※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全β放射能測定法」に記載されている
鉄ハリウム共沈法により実施しています。
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

福島県が実施する地下水バイパス排出時の海水モニタリング結果
(Cs-134, Cs-137)

放射能濃度（ベクレル/リットル）

- Cs-137 法令で定める限度※1 90
- Cs-134 法令で定める限度※1 60

放射能濃度（ベクレル/リットル）

- Cs-134, Cs-137共通 東電運用目標※2 1

福島県が実施する地下水バイパス排出時の海水モニタリング結果
（全β放射能、トリチウム）

放射能濃度（ベクレル/リットル）

- トリチウム 法令で定める限度※1 60,000

放射能濃度（ベクレル/リットル）

- トリチウム 東電運用目標※2 1,500
- 全β放射能 東電運用目標※2 5

※ 不検出の場合はプロットなし。
※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉事故の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
※2 福島第一原子力発電所地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値
※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時海水試料は採取できず。
平成26年9月13日以降は毎月1回のモニタリングに変更しています。
採水地点及び排水地点（東京電力資料より）
平成29年9月4日
福島県放射線監視室

福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、北放水口付近（T－1）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

（今回公表する項目）
海水中の全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム
平成29年8月7日採取分 1検体

（調査結果の概要）
採取した海水の放射能濃度（ベクレル/リットル）は、全ベータ放射能が0.02、放射性セシウムが0.16、トリチウムが不検出でした。

排出時刻10時00分～16時47分、排出量983m³

<table>
<thead>
<tr>
<th>採取日時</th>
<th>全β放射能</th>
<th>放射性セシウム</th>
<th>トリチウム</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>8月7日10時50</td>
<td>0.02</td>
<td>不検出</td>
<td>0.16</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>（参考）</th>
<th>全β放射能</th>
<th>放射性セシウム</th>
<th>トリチウム</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>初回排出から前回調査までの測定値 (H27.9.14～H29.7.5)</td>
<td>0.02 (～0.10)</td>
<td>不検出 (～0.10)</td>
<td>0.064 (～0.51)</td>
</tr>
<tr>
<td>H25～26年度海域モニタリングの値 (北放水口付近、陸側又は船舶から採取)</td>
<td>0.03 (～0.51)</td>
<td>不検出 (～2.4)</td>
<td>不検出 (～5.0)</td>
</tr>
<tr>
<td>告示濃度限度</td>
<td>－</td>
<td>60</td>
<td>90</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（単位：ベクレル/リットル）
福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水処理
発電所水の排出に伴う海水モニタリングの結果

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>福島県による測定結果（Bq/ℓ）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>海水</td>
<td>北方水口付近（T-1）（処理済み水排出中）</td>
<td>H29. 8. 7</td>
<td>全β放射能※</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>0.02</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29. 7. 5</td>
<td>0.03</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29. 6. 7</td>
<td>0.04</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29. 5. 9</td>
<td>0.02</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>H29. 4. 6</td>
<td>0.04</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>平成28年度</td>
<td>0.04～0.10</td>
<td>ND～0.068</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>H27. 9. 14～H28. 3. 2</td>
<td>0.03～0.09</td>
<td>ND～0.10</td>
</tr>
</tbody>
</table>

東京電力ホールディングス（株）の測定結果については次のホームページで確認できます。

http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/monitoring/index-j.html

平成27年9月14日（初回排出日）以前のモニタリング結果

<table>
<thead>
<tr>
<th>試料名</th>
<th>地点名</th>
<th>採取年月日</th>
<th>福島県による測定結果（Bq/ℓ）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>（参考）県が平成25～26年度に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲</td>
<td>北方水口付近（T-1）（陸側から採取）</td>
<td>H25. 6. 27、H25. 9. 27、H26. 4. 4、H27. 2. 25</td>
<td>全β放射能※</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>0.10～0.49</td>
</tr>
<tr>
<td>（参考）県が測定した原発事故前の値</td>
<td>北方水口付近（F-P02）（船舶から採取）</td>
<td>H25. 7. 31～H27. 3. 3</td>
<td>0.03～0.51</td>
</tr>
<tr>
<td>（参考）県が測定した原発事故前の値</td>
<td>発電所周辺海域</td>
<td>平成13～22年度</td>
<td>ND～0.05</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全β放射能測定法」に記載されている
鉛バリウム共沈法により実施しています。
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

福島県が実施するサブドレーン・地下水ドレン処理済み水処理時の海水モニタリング結果（Cs-134、Cs-137）

放射能濃度(mBq/L) 100
放射能濃度(mBq/L) 10
放射能濃度(mBq/L) 1
放射能濃度(mBq/L) 0.1
放射能濃度(mBq/L) 0.01
2013/9/14
2015/10/14
2015/11/13
2015/12/13
2016/1/12
2016/2/11
2016/3/12
2016/4/11
2016/5/11
2016/6/10
2016/7/10
2016/8/9
2016/9/8
2016/10/8
2016/11/7
2016/12/7
2017/1/6
2017/2/5
2017/3/7
2017/4/6
2017/5/6
2017/6/5
2017/7/5
2017/8/4

福島県が実施するサブドレーン・地下水ドレン処理済み水処理時の海水モニタリング結果（全β放射能、トリチウム）

放射能濃度(mBq/L) 100000
放射能濃度(mBq/L) 10000
放射能濃度(mBq/L) 100
放射能濃度(mBq/L) 10
放射能濃度(mBq/L) 1
放射能濃度(mBq/L) 0.1
放射能濃度(mBq/L) 0.01
2013/9/14
2015/10/14
2015/11/13
2015/12/13
2016/1/12
2016/2/11
2016/3/12
2016/4/11
2016/5/11
2016/6/10
2016/7/10
2016/8/9
2016/9/8
2016/10/8
2016/11/7
2016/12/7
2017/1/6
2017/2/5
2017/3/7
2017/4/6
2017/5/6
2017/6/5
2017/7/5
2017/8/4

※ 不検出の場合はプロットなし。
※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
※2 福島第一原子力発電所 サブドレーン・地下水ドレン処理済み水貯留タンクの運用目標値
採水地点及び排水地点（東京電力資料より）
各地点の空間線量率等の変動グラフ

平成29年4月〜6月

福島県
目次

空間線量率
1 いわき市小川・・・・ 1
2 いわき市久之浜・・・・ 2
3 いわき市下倉・・・・ 3
4 いわき市川前・・・・ 4
5 田村市都路馬洗戸・・・ 5
6 広野町二ツ沼・・・・ 6
7 広野町小潟平・・・・ 7
8 椎葉町山田岡・・・・ 8
9 椎葉町木戸ダム・・・ 9
10 椎葉町竜岡・・・・ 10
11 椎葉町松館・・・・ 11
12 椎葉町波倉・・・・ 12
13 富岡町上郡山・・・ 13
14 富岡町下郡山・・・ 14
15 富岡町深谷・・・ 15
16 富岡町富岡・・・ 16
17 富岡町夜の森・・・ 17
18 川内村下川内・・・ 18
19 大熊町向畑・・・ 19
20 大熊町熊川・・・ 20
21 大熊町南台・・・ 21
22 大熊町大野・・・ 22
23 大熊町夫沢・・・ 23
24 椎葉山田・・・ 24
25 椎葉町郡山・・・ 25
26 椎葉町新山・・・ 26
27 椎葉町上羽鳥・・・ 27
28 江南町請戸・・・ 28
29 江南町棚塩・・・ 29
30 江南町江原・・・ 30
31 江南町春島・・・ 31
32 江南町大栄ダム・・・ 32
33 江南町下津島・・・ 33
34 桂尾村大夏・・・ 34
35 南相馬市柴沢・・・ 35
36 南相馬市横川ダム・・・ 36
37 南相馬市純戸・・・ 37
38 飯舘村伊丹沢・・・ 38
39 川込町木戸・・・ 39

大気浮遊じん（推移）
1 いわき市小川・・・・ 40
2 田村市都路馬洗戸・・・ 41
3 広野町小滝平・・・ 42
4 椎葉町木戸ダム・・・ 43
5 椎葉町新しい・・・ 44
6 富岡町富岡・・・ 45
7 川内村下川内・・・ 46
8 大熊町大野・・・ 47
9 大熊町夫沢・・・ 48
10 双葉町郡山・・・ 49
11 浪江町慈恵橋・・・ 50
12 浪江町大栄ダム・・・ 51
13 葛尾村大夏・・・ 52
14 南相馬市泉沢・・・ 53
15 南相馬市薫戸・・・ 54
16 飯舘村伊丹沢・・・ 55
17 川込町木戸・・・ 56

大気浮遊じん（関連図）
1 いわき市小川・・・ 57
2 田村市都路馬洗戸・・・ 57
3 広野町小滝平・・・ 58
4 椎葉町木戸ダム・・・ 58
5 椎葉町新しい・・・ 59
6 富岡町富岡・・・ 59
7 川内村下川内・・・ 60
8 大熊町大野・・・ 60
9 大熊町夫沢・・・ 61
10 双葉町郡山・・・ 61
11 浪江町慈恵橋・・・ 62
12 浪江町大栄ダム・・・ 62
13 葛尾村大夏・・・ 63
14 南相馬市泉沢・・・ 63
15 南相馬市薫戸・・・ 64
16 飯舘村伊丹沢・・・ 64
17 川込町木戸・・・ 65

空間線量率（比較対照）
1-1 福島県紅葉山（3m）・・・ 66
1-2 福島県紅葉山（1m）・・・ 67
2 郡市日和田・・・ 68
3 いわき市平・・・ 69

※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値
空間線量率の変動グラフ
1 いわき市小川

(感雨雪)
無

有

低線量率(NaI)
高線量率(IC)
感雨雪
空間線量率の変動グラフ

2 いわき市久之浜

福島県環境放射線センター

(感雨雪)
無
有

低線量率(NaI)
高線量率(IC)
感雨雪

4月 5月 6月
空間線量率の変動グラフ

3 いわき市下桶売

福島県環境放射線センター

(感雨雪)

無

有

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

感雨雪

(リング)

0 20 40 60 80 100 120 140 160 180 200

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

4月 5月 6月
空間線量率の変動グラフ

4 いわき市川前

(感雨雪)

無

有

低線量率（NaI）

高線量率（IC）

感雨雪
空間線量率の変動グラフ

田村市都路馬洗戸

(感雨雪)
無

有

低線量率(NaI)
高線量率(IC)
感雨雪

4月 5月 6月
空間線量率の変動グラフ

6 広野町二ツ沼

福島県環境放射線センター

4月 5月 6月

*1 局所周辺への汚染車両騒音による線量率上昇
空間線量率の変動グラフ

7 広野町小滝平

福島県環境放射線センター

(感雨雪)
無
有

低線量率(NaI)
高線量率(IC)
感雨雪

(γGy/h)

4月 5月 6月
空間線量率の変動グラフ

8 横葉町山田郷

福島県環境放射線センター
空間線量率の変動グラフ
9 樹葉町木戸ダム

福島県環境放射線センター

(感雨雪)
無
有

低線量率(NaI)
高線量率(IC)
感雨雪

4月  5月  6月
空間線量率の変動グラフ

10 様葉町繁岡

福島県環境放射線センター

(感雨雪)

無
有

事故前の最大値
120 μGy/h

低線量率(NaI)

高線量率(IG)

降雨雪(富岡)

感雨雪

4月  5月  6月
空間線量率の変動グラフ

11 樹葉町松館

福島県環境放射線センター

事故前の最大値
107 nGy/h

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

降雨雪(富岡)

感雨雪

4月  5月  6月

※1 6月26日~6月30日は、周辺地域の解体工事による線量率低下
空間線量率の変動グラフ

12 樺葉町波倉

福島県環境放射線センター

事故前の最大値
143 nGy/h
低線量率(NaI)
高線量率(IC)
降雨雪(富岡)
感雨雪
空間線量率の変動グラフ

13 富岡町上郡山

福島県環境放射線センター

(感雨雪)
無
有
空間線量率の変動グラフ

14 富岡町下郡山

福島県環境放射線センター

4月 5月 6月

*1 6月8日〜10日および25日〜27日は機器異常のため低線量率欠測

事故前の最大値
111 nGy/h

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

降雨雪(富岡)

感雨雪
空間線量率の変動グラフ
15 深谷（可搬型モニタリングポスト）
空間線量率の変動グラフ

16 富岡町富岡

事故前の最大値
111 nGy/h

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

降雨雪(富岡)

感雨雪

4月 5月 6月

※1 同居地周辺の霧氷による線量率低下
空間線量率の変動グラフ

17 富岡町夜の森

福島県環境放射線センター

事故前の最大値
106 μGy/h

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

降雨雪(富岡)

感雪雪

4月 5月 6月
18 川内村下川内
空間線量率の変動グラフ
空間線量率の変動グラフ

20 熊川（可搬型モニタリングポスト）

福島県環境放射線センター

(感雪量)

低線量率（NaI）
降雨雪量（大野）
感雪雪
空間線量率の変動グラフ

22 大熊町大野

福島県環境放射線センター
空間線量率の変動グラフ

23 大熊町矢沢

福島県環境放射線センター

事前後の最大値
157 μGy/h

低線量率（NaI）
低線量率（IC）
降雨雪（大野）
降雨雪

4月  5月  6月
空間線量率の変動グラフ

24 双葉町山田

(感雨雪)
無
有

事故前の最大値
105 nGy/h

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

降雨雪(大野)

感雨雪
空間線量率の変動グラフ

26 双葉町新山

(感雨雪)
無
有

図

事故前の最大値
89 \(\mu\text{Gy/h}\)

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

降雨雪(大野)

感雨雪

福島県環境放射線センター
空間線量率の変動グラフ

28 請戸（可搬型モニタリングポスト）

福島県環境放射線センター

(感雨雪)
無
有

低線量率(NaI)
降雨雪量(大野)
感雨雪
空間線量率の変動グラフ

29 棚塩（可搬型モニタリングポスト）

福島県環境放射線センター

(感雨雪)
無
有

低線量率（NaI）
降雨雪量（大野）
感雨雪
空間線量率の変動グラフ

30 浪江町浪江

（感雨雪）無

事故前の最大値
89 nGy/h

低線量率(NaI)

高線量率(IO)

降雨雪（大野）

感雨雪
空間線量率の変動グラフ

31 浪江町幾世橋

福島県環境放射線センター
空間線量率の変動グラフ

32 浪江町大柿ダム

(感雨雪)

無

有

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

感雨雪

福島県環境放射線センター

(4月 5月 6月)
空間線量率の変動グラフ

33 浪江町南津島

福島県環境放射線センター

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

感雨雪

4月

5月

6月

※1 同食周辺駐車箇所の薬払い効果による線量率低下
空間線量率の変動グラフ

34 葛尾村夏湯

福島県環境放射線センター

(感雨雪)
無
有

低線量率(NaI)
高線量率(IC)
感雨雪

4月 5月 6月
空間線量率の変動グラフ

35 南相馬市塩沢

福島県環境放射線センター

(感雪)
無
有

目標量率 (NaI)

降雨量

降雨雪量 (塩沢)

感雪

(μGy/h)

(mm/h)
空間線量率の変動グラフ
36 南相馬市横川ダム

福島県環境放射線センター
空間線量率の変動グラフ

37 南相馬市萱浜

(感雨雪)

無

有

低線量率(NaI)

高線量率(IC)

降雨量(萱浜)

感雨雪

(μGy/h)

(μm/h)

4月

5月

6月
空間線量率の変動グラフ

38 飯館村伊丹沢

図

4月  5月  6月

*1 小倉周辺駐車帯の遮蔽効果による定期的な線量率低下
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

いわき市小川
（平成29年4月1日～6月30日）

福島県環境放射線センター

- 全ベータ放射能
- 災害前の最大値
  （県測定5地点）
  0.78 Bq/m³
- 全アルファ放射能
- 災害前の最大値
  （県測定5地点）
  0.58 Bq/m³

放射能（Bq/m³）
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

2 田村市都路馬洗戸
（平成29年4月1日〜6月30日）

放射能（Bq/m³）

福島県環境放射線センター

全ベータ放射能

災害前の最大値（県測定5地点）
0.78 Bq/m3

全アルファ放射能

災害前の最大値（県測定5地点）
0.58 Bq/m3

*1 5月24日〜26日については、ポンプ故障のため欠測
*2 6月28日〜30日については、定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

広野町小沢平
（平成29年4月1日～6月30日）

福島県環境放射線センター

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.58 Bq/m³

放射能 (Bq/m³)

2017年/

4月

5月

6月

*1 6月2日については、停電のため欠測
*2 6月25日～28日については、定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

福島県環境放射線センター

4 植葉町木戸ダム
（平成29年4月1日～6月30日）

放射能（Bq/m³）

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.58 Bq/m³

※1 5月14日については停電のため欠測

2017年/

4月

5月

6月
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

5 増葉町福岡
（平成29年4月1日～6月30日）

放射能 (Bq/m³)

4月

5月

6月

*1 6月21日～23日は定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

6 富岡町富岡
（平成29年4月1日～6月30日）

福島県環境放射線センター

全ベータ放射能
災害前の最大値
（県測定5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能
災害前の最大値
（県測定5地点）
0.58 Bq/m³

※1 4月24日～26日については、ポンプ故障のため欠測
※2 6月21日については、定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

7 川内村下川内
（平成29年4月1日〜6月30日）

福島県環境放射線センター

放射能（Bq/m³）

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定 5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定 5地点）
0.58 Bq/m³

*1 4月17日については、停電のため欠測
*2 5月12日、5月13日については、停電のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

福島県環境放射線センター

8 大熊町大野
（平成29年4月1日〜6月30日）

放射能（Bq/m³）

- 全ベータ放射能
- 災害前の最大値
  （県測定5地点）
  0.78 Bq/m³
- 全アルファ放射能
- 災害前の最大値
  （県測定5地点）
  0.58 Bq/m³

※1 6月3日12時の全アルファ放射能は0Bq/m³のため、対数グラフに表示されていない
※2 6月21日、22日については、定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

大熊町大沢
（平成29年4月1日～6月30日）

福島県環境放射線センター

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.58 Bq/m³

放射能 (Bq/m³)

2017年/月

4月

5月

6月

＊1 5月19日は停電のため欠測
＊2 6月16日は停電のため欠測
＊3 6月22日は定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

10 双葉町郡山
（平成29年4月1日～6月30日）

福島県環境放射線センター

放射能（Bq/m³）

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定 5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定 5地点）
0.58 Bq/m³

2017年/
4月 5月 6月
*1 5月19日については、停電のため欠測
*2 6月14日～16日については、定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

福島県環境放射線センター

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定 5 地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定 5 地点）
0.58 Bq/m³

放射能 (Bq/m³)

2017年/

1 10 20 30 10 20 30 10 20 30
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

12 浪江町大柿ダム
(平成29年4月1日～6月30日)

放射能（Bq/m³）

2017年/

4月 5月 6月

*1 4月25日は、機器異常のため欠測
*2 6月7日～9日は定期点検のため欠測
*3 6月16日、17日は停電のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

13 葛尾村夏湯
（平成29年4月1日～6月30日）

福島県環境放射線センター

- 全ベータ放射能
- 災害前の最大値
  - 県測定5地点
  - 0.78 Bq/m³
- 全アルファ放射能
- 災害前の最大値
  - 県測定5地点
  - 0.58 Bq/m³

*1 5月11日は停電のため欠測
*2 6月19日～21日は定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

福島県環境放射線センター

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）
0.58 Bq/m³

2017年/
4月 5月 6月
*1 4月17日、18日および6月12日～14日については定期点検のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

福島県環境放射線センター

15 南相馬市菅沼
（平成29年4月1日～6月30日）

放射能（Bq/m³）

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定5地点）

2017年/ 4月 5月 6月
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

福島県環境放射線センター

16 飯館村伊丹沢
（平成29年4月1日～6月30日）

放射能（Bq/m³）

2017年/

4月

5月

6月

*1 4月20日0時の全アルファ放射能は0Bq/m³のため、対数グラフに表示されていない

*2 6月22日については、停電のため欠測

・全ベータ放射能

- 災害前の最大値
  （県測定5地点）
  0.78 Bq/m³

- 全アルファ放射能

- 災害前の最大値
  （県測定5地点）
  0.58 Bq/m³
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

17 川俣町山木屋
（平成29年4月1日～6月30日）

福島県環境放射線センター

全ベータ放射能

災害前の最大値
（県測定・5地点）
0.78 Bq/m³

全アルファ放射能

災害前の最大値
（県測定・5地点）
0.58 Bq/m³

*1 6月2日については、停電のため欠測
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月～6月）
（いわき市小川）

\[ y = 1.2135 \times x + 0.0144 \]
相関係数 = 0.9989

大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月～6月）
（田村市都路鳥洗戸）

\[ y = 1.4001 \times x + 0.0157 \]
相関係数 = 0.9988
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
(平成29年4月～6月)
(標葉町水田ダム)

\[ y = 1.2899 \times + 0.0152 \]
相関係数 = 0.9987

大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
(平成29年4月～6月)
(広野町小海平)

\[ y = 1.4433 \times + 0.0151 \]
相関係数 = 0.9986
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
(平成29年4月～6月)
（柳葉町福岡）

データ: $y = 1.6385x + 0.0123$
相関係数: 0.9993

大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
(平成29年4月～6月)
（富岡町富岡）

データ: $y = 2.9129x + 0.0131$
相関係数: 0.9988
図示1 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月～6月）
（川内村下川内）

y = 1.2650  x + 0.0158
相関係数 = 0.9983

図示2 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月～6月）
（大熊町大野）

y = 3.0135  x + 0.0201
相関係数 = 0.9986
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月〜6月）
（大熊町大沢）

\[ y = 3.0949 \times x + 0.0231 \]
相関係数 = 0.9967

大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月〜6月）
（双葉町郡山）

\[ y = 1.5160 \times x + 0.0122 \]
相関係数 = 0.9969
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月～6月）
（浪江町後世橋）

\[ y = 1.3035 \times + 0.0126 \]
相関係数 = 0.9989

大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月～6月）
（浪江町大柿ダム）

\[ y = 1.6168 \times + 0.0224 \]
相関係数 = 0.9986
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年4月～6月)
(新潟市管内)

\[ y = 3.0953 \times + 0.0155 \]
相関係数 = 0.9989

大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年4月～6月)
(飯舘村伊丹沢)

\[ y = 2.9125 \times + 0.0205 \]
相関係数 = 0.9985
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図
（平成29年4月～6月）
（川保町山木屋）

\[ y = 2.8520x + 0.0242 \]
相関係数 = 0.9988
空間線量率の変動グラフ
1-1 福島市紅葉山(3m)

- 事故前の最大値：88 μSv/h
- 低線量率(NaI)
- 降雨雪(大野)
- 降雨雪

福島県環境放射線センター
空間線量率の変動グラフ

2 郡山市日和田

福島県環境放射線センター
空間線量率の変動グラフ

3. いわき市平